満洲日報

八月十八日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社

汪精衛派と意見衝突
羅外交部長遂に辭職
反日派に一大ショック

【上海特電十七日發】國民政府外交部長羅文幹は汪精衛一派と意見衝突の結果辭表を提出してゐたが、政府は羅文幹が新疆省方面の狀況視察に赴くを機會に長期休暇の形式でその辭職を認め、汪精衛が外交部長を兼任することに十六日中央政治會議で決定した、この更迭は廬山會議において黃郛等の對日方針が蔣介石を動かした結果であつて、宋子文の歸國を前にしてその片腕ともみられる羅文幹の辭職は政府部内の反日派に一大ショックを與へたもので、新に兼任せる汪精衛は黃郛、張群その他の支持あるにせよ複雜な內部情勢を控へてデリケートな日支關係に處して如何なる手腕を揮ふか頗る注目すべきものがある（寫眞は羅文幹）

日支關係に重大影響

【北平特電十八日發】英米兩國に賴つて日本を制せんとする對日外交方針を堅持してゐた南京政府外交部長羅文幹が、右の政策に行詰りを來した結果、外交部長を辭し汪精衛が暫定的に外交部長を兼ねることに決定したが、右に對し北支における要人間では、右羅文幹の辭職及び汪精衛の外交部長兼任は大勢に順應するものであつて、これは將來の日支關係が逐次ノーマルな狀態に復歸する前提であるとみなしてゐる

こゝも第一線ぢや
大に骨折つてくれ
關門記者團に言葉を殘して
菱刈將軍一路大連へ

【門司にて加藤特派員十八日發】旅の疲れを靜かな航海ですつかり癒やした菱刈將軍は十八日早朝より馬關の風色をうすりい丸の甲板の上から眺めながら打寬いだ氣持になつてゐる、白地の飛白に首白縮の袴、腰にタオルを無雜作にさし込み愛用の銀煙管をテーブルの上に投げ出して續々と詰かける小學生、門司下關の知名士の群に慈愛の目を向けてゐる、かくて將軍は七時ケビンに戾り颯爽たる軍服に着換へ岸壁に堵列した市民の歡迎に答へる、近野市會議長の發聲で萬歲が三唱され、割れるやうな歡呼の中に將軍は御苦勞有難うと市民に答へる、次で記者團に語る

門司には種々厄介になつてゐる來る時も行く時も通る度に褒められたり、クサされたり、別に變つた話しなんかない、此處と滿洲は地續きのやうなものだ、常に第一線にあると思つて大いに骨を折つて吳れ、時に馬關の架橋はどうした、あれを早くかけて兩國の川開きではないが世界の川開きでもしたらどうぢやアメリカの大統領も、ドイツのヒットラーも招くさ

さういつて門司の人々を喜ばせる、かくて將軍は俺は出航まで船に居る、といつてケビンに歸る、十一時半再び門司岸壁は人の波、小旗の海、萬歲の嵐、歡聲の怒濤に占領され正午一路船首を大連に向け出帆した

送迎將星に
諧謔警句
上陸せぬ將軍

【門司にて加藤特派員十八日發】本日正午まで五時間餘をうすりい丸のサロンに打寬いだ菱刈關東軍司令官は折柄滿意を表しに來艦した第十二師團長大谷中將、兒玉、中岡新舊下關要塞司令官を話相手に諧謔警句を飛ばしながら時折大きな笑聲を洩らしてゐる「何故下關に上陸されないか」と聽くと「こんな工合に船が岸壁に横づけになれば上つたも同じぢや」と上陸せざるの辯を一席述べる、一方谷參事官を始め幕僚の一行は大阪商船差廻しの小蒸汽で港內を一巡した

幼な友達が
突然訪問
將軍氣輕に會談

【門司にて加藤特派員十八日發】十八日うすりい丸で菱刈將軍と記者團の會見最中、よれよれの浴衣地にまがひの古びたパナマを鷲づかみにした小柄の老人がつかつかと素足でやつて來て、いきなり鹿兒島辯丸出しで懷し氣に「御機嫌よう」と話しかける、將軍も見覺えがあるか「ようよう」と首を振りながらこれを迎へ、椅子をすゝめる、陸軍大將なんか忘れてしまつたやうなのびのびとした氣持でいろいろと薩摩の話が出る、その中に老人は

わしも仕事がないので困つとるし、息子も失職して困つとる、どうぢやせめて息子の實だけでも滿洲で働かしてやつて吳れんか

の單刀直入に就職運動をはじめ、並居る者も一寸出鼻を挫かれた形だ、この老人は將軍の幼友達門司市葛葉に住んでゐる黑田仙（六三）とて將軍と同年輩ださうだが、老人あとで

菱刈さんとは四十年振りに會つた、向ふは大將さんだし、俺はこんな姿だから恥しかつたが思ひ切つて面會すると機嫌よく會つて吳れたので滿足だ

と涙を湛へて語つた

實業懇談會一行
埠頭甘井子等を視察

日滿實業懇談會は十五、六、七の三日間の會議を以て滿洲國の財政經濟一般に關する檢討と日滿經濟提携に關する論議を盡し日程の最終日たる十八日は市中各方面の視察見學に費した、一行は午前八時半先づ大連取引所に集合、階上會議室に陳列された大豆、豆粕、高粱、豆油等の標本、壁面に掲げられた各種の統計を興味深く觀察、同四十分小林取引所長より大連取引所の沿革より特產、錢鈔取引の概況の說明を聽取、大連取引所のアウトラインを得た後小林所長の案內で立會中の特產取引狀況を見學、九時四十分埠頭ビル屋上に登り、安藤埠頭事務所長より埠頭の沿革より現在の施設狀況等につき約廿分に亘つて詳細な說明を聽取したが、一同その規模の大に驚異の眼をみはつてゐた埠頭見學後十時四十分一行は大連丸にて甘井子に向ひ船中にて晝食をとり、同十一時半甘井子に上陸、平井埠頭長より約四十分に亘つて石炭棧橋の概況につき說明を受け石炭積込み現況を見學、午後零時四十分再び大連丸で甘井子發大連に引返し、自動車を列ねて滿洲資源館に到り所員の說明で館內を隈なく參觀、更に工業博物館を見學四時過ぎ散會した（寫眞は埠頭屋上における一行）

馮玉祥泰安着

【濟南十七日發國通】馮玉祥は十七日午後三時韓復榘以下多數見送り裡に濟南發午後四時五分縣長以下の歡迎裡に泰安に到着した

北鐵副管理局長
權限問題を審議
けふの全體會議で

【ハルビン十七日發國通】蘇聯側は前後四回に亘る北鐵幹事會、同理事會の全體會議において滿洲國側が要求する滿洲國人副管理局長の權限を擴大する事を承認すれば從て蘇聯の北鐵よりの總退却を意味するものとして頑強に反對して來たが、流石の蘇聯側も理非曲直を正せる滿洲國側の主張に遂に我を折り十八日再開さるべき全體會議において正副管理局長の權限問題を審議する事に同意した結果、茲に帝政時代よりの多年の重大懸案は愈々俎上に上され滿蘇雙方の議論の火花を散らす事となつた、右につき佐藤交通部駐哈代表は左の如く語る

蘇聯側は前後四回に亘る會商において一度正副管理局長の權限問題に言及すれば、言を左右にして徒に問題の審議を遷延せしむる不誠實振りを發揮するので滿洲國側は遂に堪忍袋の緒をプツツリと叩き切つて强硬な態度で肉薄した結果流石のソ聯側も

逃げ口實

が無くなり次回の會議で右重要案件を討議する事に同意するに至つた、滿洲國側は北京、奉露兩協定の精神に則り飽まで是々非々主義で邁進して居るから蘇聯側が兎角の口實を設け又は疑義を挾む餘地は更に無い筈である右根本問題さへ圓滿に解決すればその他の枝葉末節の問題は自ら解決する、而して蘇聯側がなほ滿洲國側の合法的改革案を阻止するにおいては滿洲國側はやむなく斷乎として別個の有效且つ適切なる方法手段を講ずる用意ある事を言明して憚からぬ、若し斯かる手段に出づるやうな事があつても

その責任

は素より蘇聯側にある事は多言を要しない所である、滿洲國側は終始一貫して現行協定の崇高なる精神に基き合法的に交涉を進めるものである因に森田司長は重大なる決意を以て新京へ向つたが次回の會議日たる十八日には歸哈する事になつてゐる

着任後の行事

【新京電話】新任關東軍司令官菱刈大將着京後の行事左の如し

着京當日は驛構內に在京將校及び司令官、關東廳の文官その他滿洲國要人の出迎へを受け、一日驛貴賓室に入り出迎への挨拶を受けた後官邸に入り、翌日午前關東軍幕僚及び管下各部隊長など官邸に伺候、參謀長以下各部隊長よりの狀況報告を聽取、午後は軍司令部において在京部隊全部に訓示を行ひ（雨天の場合は西廣場小學校に將校のみ集合行ふ）終つて新京記者團と會見するはずである

林長官赴任期

林南洋長官は菱刈長官に挨拶後二十日午後三時自動車で自宅出發、二十一日大連出航で赴任する

首相、總裁の會見
來る廿三日頃の豫定

【東京十八日發國通】政友會提唱にかゝる國策樹立に關する協定を爲すべき齋藤首相と鈴木總裁との第一次會見は既報の如く來週觀艦式以前において行はれる筈であるが其後齋藤首相並に側近者において打合せを爲した結果、鳩山文相を通じて總裁の意向を確めた上大體來る二十三日決定を見る模樣である、之は、天皇陛下が海軍大演習より二十一日に御歸還遊ばされ又二十二日は閣議日である關係上二十三日午前中に齋藤首相より鈴木總裁を訪問して會見を爲すことになつたもので、右會見に際しては政府側は寧ろ受身であり、目下政友會において取極めつゝある重大政策の諸項目に關し鈴木總裁の意見の開陳あり、これに基いて首相より非常時認識についての心境を披瀝する筈で、國策に關する全き協定を爲すまでには尚第二次、第三次の會見がなされる筈である、一方民政黨に對しても現政府を支持する關係上、鈴木總裁との會見直後において首相より若槻總裁を訪問し、政友會よりの提案並びに首相の心境を述べ民政黨側の意向を聽取する筈である

遞信局大異動
昇進組と共に發表

遞信局では滿洲電信電話會社設立に伴ひ十七日附第二次の大異動および事務員、書記補の昇進を行つた、異動組は副事務官、書記、書記補、技手百二十一名、事務員二十九名、計百五十名で昇進組は書記十五名、書記補四十五名、計六十名である、尙この外通信會社入りの副事務官、書記、書記補、技手、事務員傭人等二千名の辭表は十七日中に全部取纏めたので目下手續中で九月同會社の設立と共に正式依賴退職となり社員として同會社に入社すべく同時に第三次の大異動が行はれる筈である、因に異動組は左の通りである（肩書は新任個所）

△大連中央電話局長三宅伊太郎△新京郵便局長高橋富十郎△奉天郵便局臨時在勤市川薰△撫順郵便局長石河積△經理課用度係長町野銀次郎△新京郵便局電信課長有川博基△遞信局勤務松野節△大連中央郵便局通常郵便課長小西輝雄△遞信局勤務野村廉治郎△大連中央郵便局小包郵便課長遠藤愿四郎△沙河口郵便局長富永國治△大連大山通郵便局臨時在勤白石隆巳△遼陽郵便局臨時在勤長谷川九吉△大連西廣場郵便局臨時在勤荒木秀治△大連大山通郵便局長心得野尻哲△鞍山郵便局臨時在勤堂地政一△大連星ケ浦郵便局長心得折井吉尙△遞信局勤務細川正一△大連中央電信局通信課長心得鈴木小次郎△遞信局勤務森耕平△大連中央電話局加入課長花澤儀助△大連中央電話局在勤佐藤壽太郎△旅順郵便局長心得兼務伊藤音二郎△旅順郵便局臨時在勤片桐壽八△新旅順郵便局長雞谷潔△營口郵便局長鈴木說之助△金州郵便局臨時在勤柾一男△普蘭店郵便局臨時在勤富浦小吉郎△貔子窩郵便局臨時在勤江馬正壽△熊岳城郵便局臨時在勤新警彌兵衛△瓦房店郵便局長女池賢純△開原郵便局長上野莘一△鐵嶺郵便局長太田緞也△熊岳城郵便局長心得小山貞嗣△瓦房店郵便局臨時在勤末武時太郎△大石橋郵便局長折田廣嗣△開原郵便局臨時在勤渡邊力△營口郵便局臨時在勤米村甚次郎△新京郵便局臨時在勤有馬吉夫△海城郵便局長小笹福太△本溪湖郵便局臨時在勤井武夫△范家屯郵便局臨時在勤岡本龍平△新京郵便局臨時在勤福永高介△安東郵便局長心得尾立米喜△公主嶺郵便局臨時在勤吉川修平△遞信局勤務增田長四郎△同諏訪甚十△營口郵便局在勤松尾新耕△遞信局遞信講習所勤務辻茂喜盛△遞信局遞信講習所勤務城間朝子△遞信局勤務矢口清藏△新臺子郵便局臨時在勤上村政次郎△鐵嶺郵便局臨時在勤毛利英三△四平街郵便局臨時在勤多田馨△撫順郵便局臨時在勤井之上善藏△海城郵便局臨時在勤堀井長三郎△郭家店郵便局臨時在勤高木正七△郭家店郵便局長心得島地久市△奉天郵便局臨時在勤岩永友四郎△公主嶺郵便局長機岡四萬年△四平街郵便局長山中數雄△遞信局勤務石井庄一郎△大石橋郵便局臨時在勤重信二郎△安東郵便局電信課長增田唯一△遞信局勤務中川周作△奉天郵便局臨時在勤上園精一△奉天郵便局長心得寺田正△安東郵便局臨時在勤齋藤平吉△遞信局庶務課勤務羽生實△大連中央電話局加入課長兼務免小林貞次△新京郵便局庶務課長心得石崎小八郎△大連山縣通郵便局臨時在勤中村幸兵衛△大連山縣通郵便局長心得野波岩市△旅順郵便局臨時在勤小林房太郎△范家屯郵便局臨時在勤池部才次△煙臺郵便局臨時在勤金丸勳△大連中央電話局長心得兼務免鈴木惠四郎△新京郵便局電話課長加藤知正△工務課大連區工事所擔當村瀨剛平△遞信局工務課勤務平田日出清△奉天郵便局在勤長谷川梅吉△大連嶺郵便局在勤加藤勇作△鐵嶺郵便局長心得宗藤卯一△金州郵便局長心得大坪市造△貔子窩郵便局長心得早川松太郎△普蘭店郵便局三十里堡出張所長竹之內貫夫△普蘭店郵便局三十里堡出張所臨時在勤椎名隆治△蓋平郵便局長心得乾彥巖△開原郵便局在勤河原勝△煙臺郵便局長心得東島喜代太△營口街市街日本電信取扱所長小松清△遞信局勤務永里正德△遞信局遞信講習所勤務木村武男△遼陽郵便局在勤岩田一美△奉天郵便局新城子出張所臨時在勤坂本末喜△新臺子郵便局長心得宮島孝三△雙廟子郵便局長心得鈴木清一郎△公主嶺郵便局鮫島通出張所長赤尾津代喜△新京城日本電信取扱所長野中義雄△新京郵便局三笠町出張所長讃岐谷末吉△新京郵便局日本橋出張所長八尋米次郎△本溪湖郵便局長心得室武豐介△橋頭郵便局長心得柏田一夫△連山關郵便局長心得上田一男△鷄冠山郵便局長心得佐藤右三郎△鳳凰城郵便局長心得佐土原孝七郎△安東郵便局旭橋出張所長齋藤得黑木蔵親△營口郵便局庶務掛主任心得高久保信一△撫順郵便局庶務掛主任心得柳本晴夫△鐵嶺郵便局庶務掛主任心得渡邊森助△四平街郵便局庶務掛主任心得砂田謙一△旅順郵便局庶務掛主任心動尾崎深之輔△大連中央電話局在勤野茂△奉天郵便局在勤太田滋城郎△開原郵便局在勤岡谷直太郎△范家屯郵便局長心得林田光△安東市街日本電信取扱所長本博△普蘭店郵便局在勤梅

六島先占不承認
我政府近く佛政府に回答

【東京十八日發國通】七月二十五日佛政府が正式に發表せる南支那海スプラトリー島以下六島嶼先占宣言は過般長岡大使を通じ帝國政府に通告されたが、同島嶼の位置が軍事的見地から國際的にデリケートな關係を有するので官民各方面から多大の注視が拂はれ邦人が十數年以前から同島嶼に關係を有してゐた事實が續々現れるに至つたので、我外務、海軍兩省でも過去における外交交涉並びに今回ラサ島鑛業會社を始め民間側より提案された資料に基き慎重對策を考究中であつたが、愈々佛政府の先占に對しわが政府はこれを承認せざることに決定し、來週中に佛政府に對し正式回答を發することゝなつた

羅津築港
用地收用
價格は二圓見當

羅津築港の用地買收は約六割は滿鐵對地主の圓滿協調によつて成立し、その殘部については滿鐵でも止むなく土地收用令の適用を總督府側に諒解することゝなり、かねて咸鏡北道知事に收用令による買收價格認定方を申請中であつたが近く道廳から認定通知の見込がついたので、羅津建設事務所から係員來連買收手續その他について打合せすることゝなつた認定價格は大體二圓見當と見られてゐるが、一部强硬な地主を除いては總督府に抗告するが如きことはなく大體認定を承諾するものと見られてゐる

新聞協會理事長謝電

日本新聞協會理事長光永星郎氏より十八日本社宛左の如き謝電が到着した

第二十一回大會は各位の多大なる御援助に依り豫期以上の成功裡に全日程を終了、只今下關に到着解散致しました、此處に謹んで感謝の意を表します、日本新聞協會理事長光永星郎

貨物主任會議

第八回滿鐵貨物主任者打合會議第一日は十八日午前十時から本館會議室で開いたが稻田鐵道部長以下部內各課長、沿線各貨物主任等約七十名參集、先づ稻田部長、山口營業課長、石原庶務課長からそれぞれ訓示あり同十一時一先づ休憩午後から議題の審議に移つた

西山氏送別會

關東廳財務局では十八日午後六時半より前局長西山左內氏の送別會を青葉亭で開催したが、各課とも假裝踊り等を演出し、近來にない盛況であつた、なほ西山氏は菱刈長官に挨拶後二十六日午後一時三十分旅順驛を出發大連へ向ひ廿七日の定期船で內地へ赴き九月中旬頃改めて赴任大連に居を構へると

蔡秘書歸任

八月一日出發東京での故武藤元帥の葬儀に執政代理として參列のため內地へ向つた滿洲國執政府秘書蔡法平氏は十八日入港香港丸で歸滿した

小樽新聞稻見氏へ

令孃死去との電報あり至急居所御報知乞ふ（滿洲日報社）

うすりい丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定のうすりい丸船客主なる菱刈大將、岡村少將、塚田大佐、原田大佐、大使館參事官谷正之、一等書記官林出賢次郎、參謀西大條少佐、副官今岡大尉、秘書課長藤原時三郎、秘書鵜見謙、旅順要塞參謀飯野中佐、北島中佐、松井少佐、岸本軍醫、滿洲國官吏鮑觀澄、滿洲中央銀行顧問大原萬千百、著述家足立欣之助、會社員佐野榮、堀辛三、井岡省輔、白井法、經理士金子彌八郎、松井眞二

人事

▲山西恒郎氏（滿鐵理事）北滿視察中のところ十八日朝歸連
▲工藤喬二氏（滿洲醫大教授）十八日入港香港丸で來連
▲野呂俊員氏（靜岡縣商工課長）同上
▲中村米平氏（三井物產門司支店長代理）同上
▲小林順一郎氏（陸軍豫備大佐）同上
▲細川清氏（關東廳理事官）同上歸連
▲橋泰夏氏（明大マラソンコーチ）同上來連
▲大連實業野球團一行十六名同上歸連
▲結城豐太郎氏（興銀總裁）十八日朝はとで北行
▲關一氏（大阪市長）同上
▲金岡又左衛門氏（貴族院議員）十八日出帆はるぴん丸で內地へ
▲上山英人氏一行二十八名　十八日入港の天潮丸で來連

蛇角

政府、政友間の折衝、實は面目ちょつとお待ち遊ばして協定であつた。

◇

政治家の夏芝居、筋書の底が割れては興が醒める。

◇

宋子文が日本へ寄るさうな、表敬はどうするつもり。

◇

その宋の片腕羅文幹失脚、宋君よ、足下の用心如何。

◇

「滿博」に一人生誕、目下陣痛中のものまた一人。

◇

われらの代表實業團一行歸る、イヤ御苦勞さん。

東天紅（174）
田中純 作　林一三 畫
父の心（一）

恰度それと同じ時刻、この宿屋から一丁とは隔たらない萬家の奥座敷では、すでに床に入つた松波陽之助と、まだ夜會服を着たまゝの大貫晶子とが、額を寄せて、ぼそぼそと話し合つてゐた。

その日、松波老人は、止むを得ない財界の寄り合ひに出席するため、わざわざ東京に出かけたのであつたが、寄り合ひの相談が一通りまさまると、彼は、久しぶりに三島潤子の家に廻つたのである。

しかし、その妾宅の玄關に立つた瞬間、彼は、ひどく粗末な男靴が三四足、亂雜に脱ぎちらしてあるのを、先づ發見しなければならなかつたのである。

物音を聞きつけて、女中がすぐに飛び出して來た。が、彼の姿を見た瞬間、女中の顔に、何時にない當惑と混迷との影の動いたのを、松波老人は、見のがすことが出來なかつた。

「客か？」

老人が言つた。

「はア。あの……」

女中が言ひよどむのを、松波は

「潤子はゐるのか？」と、おつかぶせた。

「はア。ゐらつしやいますから、ちよつとお待ち遊ばして……」

言ひ棄てて、急いで奥に引つ返さうとする女中の様子を見ると、ぜつかちな老人の心は、忽ち、烈しい怒りに爆發してしまつた。

「馬鹿ッ！主人を玄關に立たせて置いて、待てとは何だ！」

その一喝が、忽ち、このプリマドンナの王城を、混亂に陥らせてしまつた。

潤子がすぐに飛び出して來た。

「まア。ようこそ。どうぞ。こないだから、隨分わたし、お待ちしてましたのよ」

作りものの愛嬌で、彼女は、兎に角、この焦燥に燃えた老人を引つぱり上げやうとしたが、彼は頑強に、式臺に足をかけなかつた。

「誰だ、客は？」

老人の聲は荒々しかつた。

「劇場の人たちですの。今日ちよつと相談があつて、やつて來たものですから」

突差に言つた出鱈目が、彼女らしくもない失敗だつた。

「ふん、これが、役者のはく靴かね。ないか、俺に解らんと思ふのか」

實際、その中の一足は、明かに拳闘家用の靴に違ひなかつた。

この失敗が、先づ、潤子の心を混亂させた。そこで、慌てゝ、事實の一半を明かさうと思つて

「あの、實は、庄三郎さんたちが來てゐらつしやるのですけども」

と言つたのが、一層、老人の怒りを煽つた。

「なに、庄三郎―庄三郎が何しに來とるんぢや」

「たゞ、ちよつとお遊びに……」

「遊びに？それを何故、わしに隱さにやならんのぢや？隱すには、隱すやうな、何か理由があるのぢやらう？」

問ひつめられると、潤子は、ぐつと行きつまつてしまつた。

庄三郎たちが、何故、今夜、この家に來て居るのか？それを說明するためには、彼女の側の陰謀を語らねばならなかつた。晶子たちの事業を根本的に覆へさうと言ふ陰謀！だが、それを、どうして、この松波に語されやう。それを明すくらゐならば、むしろまだ、彼女が浮氣をして居るのだと、思はせて置いた方がましだ。

「どうも、濟みません」

潤子は、止むなくさう言つた。

「ただ濟みませんで濟むかどうかよく考へて置け」

言ひ棄てると同時に、老人は、そこの家を飛び出した。そして、その抑へ切れない憤怒が、再び、この老人を、終列車に乘せて、箱根まで連れ戻させたのである。

松波陽之助

前衞戰の眞最中
畏し、聖上陛下御熱心に御統裁
海軍大演習第二日

【東京十八日發國通】海軍省公表＝海軍大演習御親裁の第一日を御召艦上に御過ごし遊ばされた陛下には第二日十七日天候愈々險しく早曉より御熱心に御統裁あらせられ御精勵の程を目のあたりに拜し奉る全軍將兵一同感激し士氣益々昂る、對抗兩軍の作戰行動は天候に惠まれ極めて順調に進捗し今や前衞戰の眞最中であつて飛行機、潛水艦等の近代的武器は從軍將士の卓越せる技術と相俟つて遺憾なくその威力を發揮しその活動は實に目覺ましく戰闘愈々壯烈を加へつゝあり、然し戰機は今なほ前衞戰であつて兩軍主力は遙かに相隔たり各方面の戰況及び敵情を偵察して機宜作戰を練り互に一擧必勝の好機捕捉に專心しつゝ堂々海を壓し相迫りつゝある狀況將に龍虎相搏たんとしその機を窺ふに似たり、演習開始以來艦艇飛行機等の事故皆無にして參加將士の士氣愈々旺盛なり

・宮內省發表 【東京十七日發國通】十七日午後九時宮內省發表＝天皇陛下には早朝來終始上甲板に出御御熱心に演習を御統裁あらせられ御精勵の程一同感激し奉る、今日海上穩かなるも數回の驟雨あり御召艦は依然戰地に南下を續けつゝあり

燃ゆ民家を背に猛烈なる交戰
范家屯驛北方に匪賊團現はれ驛警備員これを擊退

【新京電話】十八日午前零時二十分頃范家屯驛北方遠方信號所附近に突如二十名の匪賊團を衝いて現れ鐵道破壞を企てんとしたが折から巡邏中の驛警備員に發見されたゝめ直に引返し北方百米のところにある滿人自警團同じく滿洲國方の土壁を破り侵入し悠々と掠奪を始め急報に接した范家屯驛警備員は總出動し又警察署よりも警官隊鐵一挺を携へこれが討伐に向つたこれを知つた賊團は早くも同家に放火しかけつけた警察隊と約二十分に亙り燃え盛る同家を中心に猛烈なる交戰をなしたが賊團は遂に自の孫及び兄の兩名を人質として數發を續けながら北方に逃走した、この戰闘に我が方に損害なく二時間餘り鎭火した、尙ほこの火災の爲自の四男及び寡の父親の二人は逃場を失ひ無慘にも燒死した

淺黃色軍服の匪賊が襲擊
苦力百四名拉致逃走
十五日熱河省凌源へ
更に二千名の匪賊來襲

凌源駐屯部隊から十八日市內某所に入つた情報によれば十五日午後七時熱河省凌源西南方四里の双廟子に匪賊約六百名襲擊したが同匪賊團は何れも淺黃色の軍服を着し日章旗を手にした敗殘兵で內四十名の騎兵があり東亞土木苦力頭四名苦力百名を拉致しその他多數の器具を強奪して逃走した十五日の匪賊襲擊に引きつゞき十六日午後四時三十分双廟子に在る東亞土木苦力詰所に向つて同地西方の山から約千五百名南方の山から五百名計二千名の匪賊が一齊に射擊を開始し、交戰時餘の後遂に擊退した、幸ひ山上からの射擊であつたゝめ東亞土木側に何等の被害は無かつたが直に事情を凌源警備隊に急報、討伐を依賴した

出演を促すのが先決
女紅場事件

老妓連の博覽會演藝館出演拒絕問題から女紅場理事長の引責辭職とまで進展した紅燈界の紛擾は十七日更に至るまで女紅場役員會を開き對策を協議した結果、猪俣理事長の辭表は一時留保しその間西川照松師匠を通じて老妓連中の出演を促し、このうへ出演を肯じない場合は理事長の辭職を認めると同時に役員一同も去就を決定しようといふに一決し同夜西川師を呼び寄せ役員會の意向を傳へたところ、西川師も出演慫慂に盡力する旨を答へて引取つた、しかして十八日正午に至るも老妓連は依然として出演を快諾せず爲めに當日も「餞送」の出演不能となり問題は今なほ紛糾中である

物騷な盜難
入院中に拳銃を盜まる

黑龍江省德都縣參事官川瀨石仙氏（三〇）は去る七月下旬以來大連醫院皮膚科十號室に入院中所持のモーゼル二號型拳銃一挺と彈丸十四發が何者かに竊取されてゐるを十七日午後五時ごろ發見、大連署司法係では時節柄犯人嚴探中である

來秋新京で陸上競技開催か
日滿獨三國對抗の山本忠興博士の提唱

【東京十八日發國通】全日本陸上競技聯盟副會長山本忠興博士は七月約一ケ月間滿洲視察の結果來秋新京でドイツ陸上チームを迎へ日滿獨三國對抗陸上競技開催の案を携へて歸京した、日本陸上聯盟では近くドイツに向け競技參加方を正式に慫慂することになつた

御苦勞だつた
「試合に勝つて勝負に敗けた」とけさ大連實業團歸る

全日本球狂の血をわきたゝせ熱狂に導いた東京日日新聞、大阪每日新聞兩社主催の第七回全國都市對抗野球大會に大連市を代表して出場した全橫濱、大鐵吹田倶樂部を一蹴し準優勝戰で優勝チーム東京倶樂部と

對戰 接戰十一合遂に利あらず八對六で惜敗したわれらの代表、大連實業團一行十六名（[illegible]投手、武井捕手は簡閱點呼のため一行に先立ち歸連、吉田外野手は病氣のため東京に居殘り）は前田實司監督、安藤忍主將に引率され十八日入港のはるぴん丸で凱旋大連市總務部長、西大連實業團後援會長以下幹事團友、中滿倶監督及び滿鐵野球部主將以下滿倶選手及び鄕野球部、本社營業局長以下本社々員その他家族並びに實業ファン多數の出迎へを受け元氣よく着連、構內で西後援會長より歡迎の辭を受け直に解散それぞれ歸宅したが、前田監督、安藤主將は交々語る

敗けまして御後援下すつた皆樣に申譯けありません、敗將兵を語らずさか申しますが、ゲームの推移についてはすでに新聞紙上で御承知と思ひます、たゞ一言皆樣に御傳へしたいことは選手一同最終のサイレンが鳴りますまで充分に戰つて吳れたと言ふことです、最後まで攻擊力を

持續 したことです、だから私達はなんだか敗れたと言ふ氣持がしないのです、對東京戰はすでに新聞紙上で御存じになつたことゝ思ひますが試合に勝つて勝負に敗れたと言ふゲームでした、而して審判が甚だ不公平でた、岩瀨君のきまり球がいつもこちらに不利なやうに宣告されてしまふのですからたまつたものぢやありません、出發前この話を滿倶の方々から聞いて居りましたので充分氣をつけたのですがどうも手がつけられず、大鐵の時は天知君が球審で甚だ公平なものでしたが次の吹田の時の森田君には些さかてこずり盛々東京の時はまた森田君だつたものですから岩瀨君も氣の毒でした、一體に橫濱地チームにひどくあたるやうです、京城の時も李君なんか氣の毒でした、折角全日本の

大會 なんですからもう少し審判を嚴選されてはと思ひます結局これを救ふには六大學リーグの審判員等を專任にでもしなければと考へます、滿洲京城チームと兩軍しましたが同軍もまた右のやうな意見でした、何はともかく御後援を謝し御後援下すつた皆樣へ宜しく御傳へ下さい

また殊勲の岩瀨投手は語る 久し振りに出場する私は出發前から今度は腕のつゞく限り戰つて見よう、又戰へるといふ自信を持つて居りました、が然し愈々着京して見ますと私の他で投手をやつてゐるのは滿北の渡邊君とたゞ二人で他は全部現役選手といふ始末で一寸不安を感じましたが愈々戰つて見ますと氣持が張り切つて居りました故か三日連投出來、まだこの分ではもう少し投げられると言ふ自信がついた、これが私の今度の遠征の大きな

收獲 でした、審判員のことについては前田監督、安藤主將から御聞きになつたと思ひますがあの分ちや投手も浮ぶ瀨がありませんよ（寫眞はけさ歸連の實業團一行）

立命館對實業團野球戰

大連實業團對立命館大學野球戰日程に關し兩軍協議の結果左の如く決定した

第一回戰 十九日
第二回戰 二十一日

決勝戰の場合は二十二日擧行、開始時間はいづれも午後四時

けふの滿博喇嘛祭り

神秘・喇嘛祭り
熱い日射しを受け入場者殺到
けふの滿博模樣

十八日の滿博は喇嘛祭が音樂堂前で行はれ大賑ひを呈した、映畫寫眞によつてのみ僅に紹介されてゐる喇嘛祭、神秘的なこの喇嘛祭を千載一遇の好機として音樂堂前は定刻前より熱い日射しを冒して入場者が集つた、式は定刻より三十分遲れ午前十一時半音樂堂において擧行された、奉天皇寺の喇嘛僧五名は第一公式で頭に五寶冠を頂き身には法衣の上にチヨトワンといふ羽衣に似た美衣を纏ひ、音樂堂正面には祭壇を設け、神佛を祀り、祭壇には香爐燭臺の外に神饌、聖餠盃を飾り種々な鳴物入りの下に滿洲國泰平永代の祈願祭を本式になしたが擴聲機によつて會場內外ご全部に達する程嚴々しくその神秘、莊嚴、幽玄さは觀覽者に初めて見る喇嘛祭として深い感銘を與へた、式場には小川市長も顏を見せ小林肝生氏が種々斡旋の勞をとつた、なほ喇嘛祭は長く時間がかゝるので各一時間宛に區切り午前十一時を終つて午後四時、午後八時と午後は二回續行される

強盜傷害犯
船中でご用

強盜傷害犯人王中倫（二〇）が十八日來明入港の貨物船神洲丸內で水上署員、旅順刑事課員協力のもとに逮捕された、犯人王は大連市寺兒溝苦力だが、被害者たる友人山東省の苦力宮樹鈞（二〇）が友人職業を探して去る十二日午前六時徒步で大連市を發し旅順に向つたのに同行し、同午後六時頃旅順市到着、夕刻だつたため兩名は土屋町一番地先路上で露宿した、其處で宮の熟睡したのを見てむらむらと惡氣を起し宮の頭部顏面を石塊で毆打し人事不省に陷れ同人所持の現金四圓四十錢と衣服を強奪逃走したが翌十三日午前六時頃宮は蘇生し驚いて土屋町警察官吏派出所に屆出たため司法係の手配となり搜索の結果犯人は神洲丸に乘込める形跡明かとなり旅順の高森刑事以下二名は來連水上署と協力犯人を逮捕したもので直に旅順へ押送された

不精髭伸ばし上山草人來る
「老齡とはいへまだ若い」と漫談に花を咲かせて

上海、青島、天津を巡演して廻つた上山草人及び明石潮一黨男女優二十八名は十九日より常盤座で實演を行ふため十八日午前十時入港の天潮丸で天津より來連した、弟子明石一黨の客員として實演する草人は濃髯に黑染無の夏羽織を引つかけ大島紬の袷を着けてスクリーンでお馴染の

底眼 を光らせながら 滿洲には十八年前當時勃興の新劇を持つて巡廻したことがありますが と冒頭して語る映畫漫談一席 たしか松岡洋右さんが滿鐵に居られた時と思ひますが當時新劇をやつてゐた自分はやはり明石一黨を引連れ人形の家などイプセン劇を高門に大連始め滿洲各地を歩きました、相當成功しましたし滿洲に新劇を持つて來た初めだと思つて自負してゐました米國から歸つてもう二年になりますが日本では未だ何も仕事をしません當分休息時代です、再びハリウッドに歸りたいとは思ひません、それよりドイツかロシアに行つて

映畫 を撮つてみたいと思ひます、米國映畫では結局性格を生かしてくれるやうな映畫を作れない、いづれ機會があればドイツへでも行つて見やうと思ひます、自分の樣な味變りな俳優はワサビのやうなもので無くては料理は出來るしその代り萬事に添へて貰へばちよつとピリツとした役をしてみる自信もあります、自分が渡米前新劇研究座を作つて熱心に新劇運動をやつたものだが今は社會情勢の變化によつて今更新劇運動に投ずる熱もありません、この老齡代議士に推薦してもらへば喜んで代議士にもなるし都合によれば支那人でもやりますよ、この面つきがさうなると身上ですから、私は永らく米國にゐたがバタ臭いものは嫌ひで

外國 で却て自分の東洋人的な特色がエックスされただけです、必要以外には和服で通してゐます、將來も自分の持つてゐる東洋人的なものを兼ねなり映畫で生かさうと思ひます、ハンサムボーイは映畫界に捨てる程ありますから

と彩の深い顏に不精髭をのばした草人氏は無愛想にポクリポクリ語つてゐたが船客名簿に五十歳とあるのをみて 老齡と云つてもこれは悋しからん四十五歳ですよ と眼鏡越しになつて誤解これ努めて漫談を終りにする（寫眞は上山草人一行）

內地へ凱旋
十六勇士遺骨

匪賊の討伐に熱河戰線に名譽の戰死を遂げた河野三等看護長以下十六勇士の遺骨は十八日午前十時出帆のはるぴん丸で寂なき凱旋の途に就いた、ヴエランダに詰めかけた見送の佐官、男女學生及多數知名士の人垣は船腹に滿洲事變殉殁軍人之遺骨と書いた大幟に相對して甲板に安置された勇士の遺骨に默禱を送る、定刻ドラの響きもさびしく凱旋の途についた（寫眞は安置された遺骨）

事業の失敗や桃色喧嘩の末
死を願ふ人生報告書
自殺を圖つて果さず

市內監部通九七毛利靜子（二八）は十六日午後三時ごろクレゾール石鹼水を呷つて自殺を企て苦悶してゐるを折柄訪れた情夫市內西廣場街五八野中今朝一（三）が發見直に醫師の手當を受けたが生命危篤、靜子は前日野中と痴話喧嘩をなし男から今後一切仕送りを斷つといはれたのをひどく悲觀し死の途を選んだもの、また市內若狹町五三水上行商人高野次郞藏（三）は十六日午前五時ごろヘロインを服下自殺を企て苦しんでゐるを妻タキノ（二）が發見、早速醫師の手當を受けたが生命は覺束ない、事業に失敗し債務の嵩んだのに悲觀した結果らしい

大東文化學院辯論部
けふ來連す

大東文化學院辯論部では夏季巡回講演を催し京城を始めとし各地において我天下に叫び熱火の如き信念を以て非常時局に呼びかけてゐたが、一行は十八日午後零時半大連驛着、直に同日午後七時より協和會館に於て本社並に市社會館後援の下に左の如き演題及び辯士に依り講演會を開催することになつた

▲王道論 大東文化學院教授文學博士小柳司氣太氏
▲東亞の政治理想 大東文化學院教授、東京商科大學教授峰間信吉氏
▲國際政局より見たる我が日本 大學教授聯盟理事早稻田大學教授藤井新一氏
▲翹望より實現へ 大東文化學院學生小石原宗一君
▲王道思想の旗幟の下に 同 村野充郞氏
▲精神文明を基調させる東洋文化の建設 同 關口卓司君

滿鮮巡回講演會

本日 後七時から協和會館
主催 大東文化學院辯論部
後援 大連市社會館 滿洲日報社

旅順戰跡の憑弔會執行

若宮山本派本願寺關東別院にては例年の通り來る二十日（日曜）午前八時出發旅順戰跡憑弔會を執行するが往復其他自動車にて會費は一名金四圓、參加希望者は前日まで同別院（電話四四六七）へ申込まれたしと

權泰夏選手
就職を求めに

昨年ロスアンゼルスで擧行した世界オリンピック大會に日本陸上競技マラソン選手として活躍した權泰夏選手は過般來連一度歸京してゐたが、今回就職のため十八日入港のはるぴん丸で[illegible]再度來連した

全國中等野球
中京勝つ
對大正中學戰

【大阪十八日發國通】全國中等學校優勝野球準々決勝中京商業對大正中學は十八日午前九時中京先攻で開始、結局二對零で中京勝つ、スコア左の如し

中京 000 100 001＝2
大正 000 000 000＝0

軍用犬共進會
廿六、七兩日

軍用犬普及のため二十六、七兩日滿博別館裏にて多數の軍犬を陳列して一般に觀覽されるべく共進會を開く、申込は二十二日限りで今回は滿洲飼養のものゝみでワン公百匹位が集まつて種々な訓練餘興もある筈で愛犬家は大ハシヤギするならん、犬の種類は軍用犬シエパード種、ドウルマンピンセル種、エーヤーデルテリヤ種、この外參考犬の各種である

伊太利軍艦 八月十九日午後四時伊太利軍艦コート號が來連港內第二第三浮標に繫留される筈

あすの電園 電氣遊園では一般市民納涼の爲め十九日（土曜日）午後六時半よりビクター九月分新譜レコードコンサートを催し尙園內高臺に於てパテーベビーの映寫なも行ふが何れも無料公開するからなるべく多數市民の入園を希望するさ

神成氏送別會 大連福島縣人會では會相談役神成季吉氏が一身上の都合により家族引纏め來る二十二日離連一路鄕里三春に引揚げるので、二十日午後六時半伏見臺「西海」にて送別會を催す事になつた、會費三圓五十錢、當日持參の事、出席者は大內成美氏へ申込の事

天氣豫報 十九日
北東の風 晴一時曇
滿潮（午前九時三五分 午後九時五〇分）
干潮（午前二時二〇分 午後四時一五分）
各地溫度（十八日午前十一時）
大連 二六 奉天 二五
旅順 二九 新京 二三
營口 二六 新義州 二六

父孫三郞儀病氣中の處藥石効無く七十六歲を以て八月十七日死去仕候間此段謹告候也
追而葬儀は明十九日午後二時自宅出棺明照寺に於いて執行仕候
大連市寺內通四七（やよい）
男 稻葉孫吉
親族一同
友人一同

大連市催 滿洲大博覽會
夜間入場券附福券當籤番號
（昭和八年八月十七日抽籤 第四組）

一等 16674
二等 6271 16145
三等 11641 14535 15333 21800 39430

		12246	30948	57	11428	22491	30282	41073
		12884	31798	572	11462	22594	30640	41216
		13561	31973	890	11525	22645	31497	41452
		14144	32007	1058	11632	22666	31564	41995
		14489	34158	1165	12289	22789	31748	41806
		14895	34277	1472	12422	22925	32019	41927
		15262	34290	1757	12610	23007	32039	41947
		15410	35315	1936	12702	23070	32137	41994
		15719	35963	1945	13017	23120	32507	42136
		16045	36076	1982	13154	23468	32524	42156
		16300	36727	2146	13251	23969	32667	42241
		16692	36810	2225	13404	23980	32927	42964
		17291	37777	2940	14005	24019	32977	43247
		18001	38013	2998	14403	24164	33006	43556
		18559	38300	3213	14719	24176	33478	43655
		18660	39891	3368	15745	24877	33634	43765
		19536	40165	3690	16026	25053	34310	44018
		19741	40414	4099	16466	25241	34394	44222
		20158	41135	4458	16484	25262	34438	44415
		20459	42557	4513	16622	25708	34579	44631
		21302	42783	4519	16799	25967	35667	44634
四等	1955	21976	43521	4566	17645	26161	35752	44915
	1959	22567	44772	4657	17697	26166	35769	45158
2178	2219	22719	44817	4735	17751	26216	35867	45262
7361	3677	22836	45020	5165	17853	26635	36309	45435
11204	4408	23647	45886	5637	18291	27056	36358	45895
13346	4733	23868	46063	5861	18389	27067	36717	45979
18300	4859	24179	46306	5956	18690	27073	37406	46492
19406	6505	25465	46709	6386	18752	27242	37594	47124
20290	6919	25616	[illegible]	6610	18753	27344	37958	47277
22481	7076	26604	47454	7028	19173	28105	38220	47491
31458	7863	27151	48277	7320	19598	28114	38329	47544
37720	9640	27682	48657	7538	19761	28308	38451	48024
	9702	28759	48979	7549	20198	28605	38579	48137
	10076	28329	48980	8460	20920	28742	38861	4[illegible]138
五等	10301	29640	49266	8842	21518	29255	38806	48622
34	10379	29797	49638	9341	21772	29332	39195	48841
488	10456	29901		9392	22003	29399	40012	49341
972	10995	30065		11147	22394	30229	40244	49698
1715	11469	30399	六等	11202	22474	30255	40564	49831

七等（自一〇、〇〇一至二〇、〇〇〇號）番號中末位に「四」の末字を有する番號

善鬼惡鬼 (171)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

森道場（一）

森道場は近頃めつきり繁昌してゐた。何人、何十人かゝつても、片手なぐりの劍法で、神出鬼沒の働き、すぱり〳〵と斬つてのける。どれほどの撃方がかゝつても、どうにもならぬ早わざと、鍛錬の力は、古今未曾有といふので、我れも〳〵と、五郎兵衛の神術を見たいとおしかけて來るのだ。

けふも、旗本の次男三男が、早朝から二三十人もつめかけて、道場は火花を散らしての稽古ぶりであつた。

上段の間には森五郎兵衛、稽古着にきかへて、鐵扇をかまへ、弟子たちの挨拶をうけてゐた。

「劍は劍の働きにあらず、氣のはたらきにある。わざはわざの鍛錬ではない、丹田の力一つによつて千變萬化の力を示すものだ。丹田に落ちつきがなく氣にはたらきがなかつたら、手などは五本十本あつても、皆、他人の手だ。我手を我が心の儘に動かし、我脚を我心のまゝに動かす用意と熟練がなくてはならない」

朴訥な調子で、五郎兵衛は、弟子たちを戒へた。

「先生、けふは二人一緒にかゝらしていたゞきたいといふ相談をいたしましたが」

弟子の一人が、恐る〳〵注文を出した。

「二人一緒にかゝつて、拙者の片手さばきのコツを見ようといふのか」

「左樣です、二人一緒に――」

「二人ではだめだ」

「はい、ではやはり一人々々でなければならぬと仰しやるのでございますか」

「ちがふ。二人や三人ではダメだと申すのだ。只今、何人集まつて居られる」

「はい、十九人居ります」

「十九人、一緒にかゝんなさい」

「十九人一緒に」

「さうだ、それもはじめから一緒にかゝつたのでは、こちらに警備があるから、もの〻數でもない。いつ誰が、どこからさび出すか判らぬやうにしてかゝつてもらひたい」

門人どもは目を見合せて驚いた。

「おもしろいぞ、はじめて先生らしい稽古がつけて頂けるぞ」

「よし、いつどこからかゝつてもよい。拙者不用意のまゝでゐるところを、隙あひからさびかゝつても――」

鐵扇を膝に、どつしり坐つて云ひわたしてゐるところへ

「エイ」と一聲、うしろからかゝつたのがあつた。

「應」と答へて、肩をすかすと、うしろから打ち込んだ一刀は、すつぱりはづれて、身體ぐるみ、門弟の一人は前へのめつた。

「このやうに、いかなる場合でも拙者に油斷はない。油斷のないのが、劍の極意の第一だ」

「ヤツ」

背後へ忍びよつて、突を入れたものがある。

「タツ」

鐵扇をかけて、五郎兵衛の片手がブルツと震へた。ポロリ、竹刀は打ちおとされて、突きを入れた男は、腕をおさへて、平太張つた。竹刀を打落した五郎兵衛の手が、すぐに弟子の腕へ飛んでゐたのだ。

右から、左から、前から、うしろから、四本の竹刀が、さつと斬り下され、突つ込まれしたが、何の甲斐もなかつた。

五郎兵衛は、さつとよけて、道場の眞中に立つてゐた。四人はいひ甲斐もなく、そこゝに打たれて、苦笑ひをしてゐた。

「竹刀を竹刀と思ふな、眞劍を持つて眞劍と思ふな。そこに劍法のコツはある。コツの會得はやがて意氣の確立にある。意氣は――」

ぐるりから、さつと取卷いた八人の弟子たちが、竹刀ぶすまをつくつて、ぢり〳〵とよせる眞中に立つて、五郎兵衛は、悠々と說いた。

「森五郎兵衛」

武者窓のあたりから、突然、よびかけたものがあつた。

「何だ」

五郎兵衛は聲だけで咎めた。弟子たちは一齊に武者窓を見た。

本社特選 新棋戰（其一）

平手香交 香落番 七段△溝呂木光治
六段▲渡邊東一

【圖は九四歩迄の局面】△溝呂木氏持駒ナシ

△七六歩 ▲三四歩
△六六歩 ▲八四歩
△五六歩 ▲八五歩
△七七角 ▲六二銀
△六八銀 ▲九四歩
△五八飛 ▲五四歩
△五七銀 ▲九五歩
△四六銀 ▲四二玉
△四八玉 ▲三二玉
△三八玉 ▲四二銀
累計二十手

【土居八段講評】溝呂木君は敵が端より仕掛けて來れば輕くあしらひ、自分は五筋に於て大駒を捌く心算の下に中飛車戰を用ひたのは、左香落に對する一策である、その時渡邊君は、敵に五五歩と位を張られては、自然が窮屈して自然指しにくゝなるに相違ないから、五四歩とついて位を維持したのは至當。

【荻原七段解說】溝呂木氏の五六歩は、拔で七五歩と突いては普通の形になるので端を輕く受けて中央より攻撃せんとする趣向である、次の五八飛は五六歩突を繼承したもので、比較的力戰趣向である、渡邊氏の五四歩は、敵に五五歩と位を取らしては角の活用が飾り端の攻撃が十分に利かなくなるから、五四歩と受けたのである、溝呂木氏の五七銀は次に四六銀と上り、三、五兩筋より攻め、敵の端の攻撃を牽制せんとする含みである、渡邊氏の四二銀は、敵の四五銀出に備へ若し四五銀なら三三銀と上り次に三一角と引いて八、九兩筋の攻めん含むから、中飛車に對して當然指すべき順である。

新設滿洲石油會社 工場甘井子に決定

重油は蘇聯蘭領印度より輸入

西北岸の工場地帯化

既に拓務省に認可申請をした滿洲石油會社は米國、蘭領印度、ソウエート等より重油を輸入してガソリンその他を精製することになつてゐるので、何處に工場を設けるか注目されてゐたが、いよ〳〵甘井子に建設することに決定した、この結果甘井子には石炭棧橋および硫安棧橋の二埠頭を中心として大貯炭場、滿洲化學工業工場、大發電所、曹達工場、石油工場等の大工業機關が集中することになり、一大工業地帯を現出することになつた、これに伴つて硫安、曹達、石油等の基礎工業の上に種々なる附隨工業も簇生を見るべく、現在の甘井子の地積では不十分なので背後の岩山を崩して甘井子より周水子に亙る海岸一帯を埋立て、現在の陸地には重工業の、埋立地には輕工業の工場を設けんとする計畫が進められて居り、近い將來に大連灣の西北岸は面目を一新するものと見られてゐる

調査の上進出を策する

野呂靜岡縣商工課長談

十八日入港香港丸で靜岡縣商工課長野呂俊員氏は滿博及滿蒙視察の爲め來連したが語る

滿博特設館の監督もあり、最近滿洲に向け各地より進出して居るので自分の方としても進出の餘地ありや否やを調査に來た譯だ、特産茶の事については自分以外既に專門家が來て居るが、相當に滿洲へ出されて居り、將來の見込もある、年々靜岡から輸出されるものは二百五十萬圓に達し、鏡臺、針箱、家具、漆器、綿織物、特にコールテンを主として居る、コールテンは日本の九割を産して居り紙、食料品等も來てゐる、コールテンはモロッコ、アフガニスタン等に新市場を得る樣に成つて居り、將來矚目されて居る、滿洲に出張所を設けて緊密な連絡をとる樣にするかどうかは調査した上でないと明言出來ない、主として大連奉天を視察する豫定だ

北滿地方の作柄は大體良好

植付面積增加で增收か

視察より歸連の田村氏語る

滿鐵理事田村羊三氏は去る六日大連發北行、宇佐美鐵路總局長、山西滿鐵理事と共に十二日ハルビン發の汽船で松花江を下り、黑龍江と松花江との合流點同江迄赴き具さに沿岸の視察を行ひ、歸途は富錦より飛行機でハルビンに出で、更に拉賓線上を迂廻して新京に飛び、十七日午後四時半發の列車で同地發十八日午前八時着列車で歸連したが左の如く語る

宇佐美總局長が松花江沿岸の視察をするといふのでよい機會だと思ひ、僕と山西君とが同行したわけだ、日滿實業懇談會には是非間に合せて歸る積りだつたが、なにしろ松花江を下るだけ更に佳木斯で油を充塡するのに三十分を要するので結局富錦、ハルビン間を飛ぶに三時間を要したが、汽船で四日間の航程を三時間で飛ぶのだから非常な便宜を得たわけだ、松花江下りについては今迄度々傳へられたこともだし、自分として特に感じたといふやうな點はない、拉賓線は八、九分通り出來上つてゐる

北滿農作物 大豐作豫想

【新京電話】本年度成育期に於ける北滿農産物は天候順調のため、發育良好で收穫期に於ける大豐作な豫想されてゐるが、現在の作柄では平年作の三割增前年度の二倍と見られてゐる、果して豫想通りにゆけば平年の八百八十萬噸は一千百四十五萬噸となり、二百六十四萬噸の增收を見ることゝなるので、例年の見積り價格一噸平均五十圓は値下りを豫想して噸三十五圓の立値とするも、北滿の農村を中心とした一帯には九百二十四萬噸による北滿景氣が展開される譯である

河豆輸送激增

【ハルビン發】七月中江橋した所謂河豆は佳木斯、三姓の治安回復により著るしく增加し數量は二千九百噸に達し今後も期待されてゐる

日滿經濟連繫に大なる寄與

日滿實業懇談會効果

會期四日間十八日を以て終了を告げた滿博協贊會主催の日滿實業懇談會はこの種の催しとして未曾有の盛觀であり、おのづから催さるゝ効果も大きく、特に滿洲國の經濟建設に寄與せんが爲め設立の決議を見た日滿實業協會の如きは必ずや近き將來に有意義な働きを示すものとして期待されてる、右に對し同懇談會の効果に關する各方面の意見を左に掲ぐ

何といつても大成功

西正金支店長談

日滿實業懇談會はよくあれだけの人物を集め、又協贊會としては世話が行き届いたと思ふ、何として も大成功である、會議の內容は各地の質問者に對する文書の答辯の範圍を出でないものであつたそれでも日滿相互の理解を深める上に相當の効果があつたらう、懇談會結果形に殘された收穫は東京商議の提案である日滿經濟統制に關する審議機關設置決議案の決定と日滿實業協會の設立であるが審議機關の設置は勿論日滿兩國政府の採擇を俟たればならぬが之れが實現すれば日滿經濟に關する國論統一を圖る上に相當權威あるものにならう、又日滿實業協會は日華實業協會の如きもので日滿經濟關係に對し實際上のことを處理する機關で將來の運用如何によつては相當有力なる機關とならう

滿洲の理解に大きな効果

古田鮮銀支店長談

今回の日滿實業懇談會は結城興銀總裁、關大阪市長、中野東京商議會頭を首め、全國の有力者を集め、更に滿洲國大官の臨席を得るなど總數四百名の會合が出來たことそれ自體が既にこの會の成功であり、大きな收穫であつた、會議は廣汎な問題を短時間に審議するので、多少無理はあつたかも知れぬが、之れも日滿相互の理解を深める上に非常な効果があつた、更に內地出席者の大部分が閉會後滿洲各地の視察に行かれるが、之れは所謂百聞一見に如かずで、滿洲の實情を認識するといふ意味で非常な收穫とならう、又此懇談會の結果、日滿實業協會が設立される事は最も大きな收穫であり、今次の會合の意義を深めるものであらう

三和銀行頭取は愼重に詮衡

日銀重役中より簡拔か

【東京十八日發國通】卅四、山口、鴻池三銀行合同により成立する三和銀行の將來は名實共に本邦屈一と推奨されて居るだけにその初代頭取については……

積極的進出企圖

東拓根本整理案を作成

採金融資、自作農創設等

【東京十八日發國通】東拓會社は根本的整理案を樹立し、之によつて社運不振の根元を除去せし、一方今後滿鮮地方に於ける積極的進出を企圖して着々之れが準備計畫に努めてゐるが、當面の方策として次の如きものを考へてゐる

一、吉敦線道開通と共に滿洲鮮間の要地として重要性を加へる間島地方の開發を完成する同地方の自作農創設資金、方策を考究中

一、近く事業開始に着手すべき滿洲採金會社に對し、東拓が採金事業に重點を置いて……

新規發行公債は結局四分利臺か

黑田次官藏相訪問協議

……を考慮する必要があるので今月末までに大藏日銀兩當局間で協議の上、改めて藏相の決裁を求める事になつたが、償還年限は新公債の市場性を考慮して大體二十五年以內となるべく、發行價格は既發公債の市場相場から見れば極力低くしてもパー以內に引下げる事は妥當でないとの意見が政府部內にすらある、結局今後の證券市場の情勢如何で決せられる問題である、なほ發行期日は九月上旬となる豫定である

農村救濟對策 移出米課税問題

【東京十八日發電】最近農村不振の打開策として時局匡救策の不徹底に鑑み、米價吊上策が最も効果的であるとの說有力となり、對策として朝鮮乃至臺灣より內地への米穀移出には移出税を課し、此の收入を朝鮮、臺灣の農民救濟費に充當すべしと云はれてゐる

滿洲の再認識が必要

金岡貴族院議員十八日歸東

十八日出帆はるびん丸で日滿實業懇談會に出席した富山代表貴族院議員金岡又左衞門氏以下四氏が歸途についたが出發に際して語る

滿般市町村長が滿洲視察に來た事があるが、その現實が豫想に反して惡く、中小資本を以て所謂成功しようとした者の悲慘な口を揃へて語つて居た、三千萬民衆といつても二千七八百萬は山東苦力で占められて居り其等の收入を山東で米人に搾取されてしまふのが現狀だ、もつと日本人が移民すると同時に絕對に大資本が手を出さねば駄目だ、又移民にしても物質的な力のない者は其の一族の精神的なしつかりした援助を得て行くといふ風にせねばならぬ、生命線といつても今のまゝで放つて置けば……

外人の認識不足は漸次解消しよう

日佛協同對滿投資調査會小林氏語る

子爵曾我祐邦氏を會長とする日佛協同對滿投資調査會代表として小林順一郎氏は十八日入港ほんこん丸にて來連した、氏はかつてジュネーヴにおける國際聯盟に陸軍側隨員として出席し、幾多の功績を殘して來たのであるが、今度は既に來連中なる佛國側協同對滿投資會代表ドルジエー氏と事務の打ち合せ旁々事情調査のため來連したので船中で語る

既にヤマトホテルに佛代表ドルジエー氏が待つてゐるので、先づこれまでの經過報告をした後今開らかれてゐる日滿實業懇談會等の材料を大いに參考にしたいと思つてゐる、滿洲國の發展は實に喜ばしい次第である、滿蒙の事情を知らない外人は相當に誤解されてゐる樣だ、かつてジュネーヴにて松岡氏が政治的に大いに正義をなし內外に宣言したけれども、外から誤解は滿蒙に對しての認識不足からであつて、次第に消えるであらう、これも諸君の一に懸るのである、自分も及ばずながら盡力する積りだ【寫眞は小林氏】

上海在銀移動

【上海發】八月十七日調査による當地在銀高は前週に比し左の增減を示した

- 兩 銀 六十四萬八千兩
- 弗 銀 百八十一萬弗

滿洲華商名錄發行

奉天興信所から

最近日滿貿易商間には滿洲國の日本側の信用狀態を詳知するに途なる不便を訴へて居たが、奉天所佐々木氏はこれ等の要望に應ずるため昨年第一回滿洲華商名錄を發行したが本年更に奉天實業……

滿蒙の資源に就て

日滿實業懇談會席上講演 (一)

滿洲國實業總長 張燕卿

日滿兩國實業諸大家の總動員とも見るべき本會に於て不肖實業部總長に講演の機會をお與へ下さつたことを深く光榮とする、今や世界各國共その經濟的延直しのためにあらゆる手段を用ひ、惧るべき動搖の勃發をさへはかられざる如き暗澹低迷の狀態にある、この時に當つてわが滿洲國の資源開發こそは我等滿洲國人の福利增進と共に延いて日本帝國の産業立國の基礎を一層確固たらしめ東洋永遠の平和の礎をなす唯一の業たると信ずる、申す迄もなく滿蒙産業開發たるや素帝二樣の業ではない、日滿兩國民は一意協力必死の力を盡してこれに當られればならぬ。

◇

凡そ産業開發に當りては開發の根本方針及び基本的計畫の確立を要するはいふ迄もないが、わが滿洲國に於ては今日未だこの點に於て確實に把握しては居ない、よつて今後に於てこれを合理化し永遠の計畫を樹立せねばならぬが、これが爲には盛んに事業を起さねばならぬと共に滿洲國資源の正確なる知識と技術を必要とすることは私の言を俟つまでもない、滿洲國は日本と地質上の相違から……

黄塵

市況 (十八日)

特産

大豆昂騰

邦商優勢買ひに

錢鈔

爲替安見越しで鈔票聢り

株式

內地變らず 五品保合

商品

麻袋引締る 綿絲小聢り

銀

豆

株

滿鐵株（保合）

上海爲替情報

爲替相場

市場電報

銀塊及爲替

神戸日米

棉花

大阪株式

東京株式

東京期米

神戸期米

大阪期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

奥地相場

錢鈔

特産

各地特産發送高

大連埠頭到着高

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部 金五錢　一ヶ月 金一圓二十錢　郵税 金五十錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

北支に和光漸く滿つ

塘沽より山海關まで 警備擔任區域擴張

北寧線狀況變化とわが守備隊

【天津特電十八日發】北寧線の列國警備區域中日本の擔任區域擴大され塘沽、山海關間を守備することゝなる模樣である

中村軍司令官 灤西方面を視察

【天津十七日發國通】中村駐屯軍司令官は本日午前十一時三十五分東站發列車で森木憲兵隊長、鈴木副官を隨へ山海關方面に向つた、右は支那側線路接收後の灤西方面の視察を行ふもので約一週間の豫定である

皇后陛下 御着帶式 廿四日行はる

【東京十八日發國通】宮內省發表＝御吉慶の御經過御順調の皇后陛下には二十四日午前十時御懷妊御五ケ月の御着帶式を行はせらるゝことに決定した

察哈爾に主席なし 解決も不徹底

【奉天電話】察哈爾省主席は未だ決定しないが結局宋哲元が就任する模樣だが何應欽の馮玉祥問題解決が不徹底極まるものであつて馮玉祥は泰山に赴き馮直系の孫良誠吉鴻昌は依然として察哈爾に殘つてゐる等これらは宋哲元を主席に置き山東の韓と連絡して再起の機を窺つてゐるので察哈爾問題は依然として紛爭を續けるものとみられてゐる

「奸」は內に在り 除奸團へ檢擧の嵐が吹く

【奉天電話】蔣介石は漢口並に上海方面において青幇を收容して除奸團を組織してゐたが最近青幇が除奸團の名を藉りて不逞行爲に出ること多く一般支那人は多大の迷惑を蒙りつゝあるので蔣は不正行爲をなす除奸團並に青幇の大檢擧をなすことゝなつた

世界反戰會議 佛代表上海着

【上海十八日特電】世界反戰會議參加の代表六名は今朝アンデルボン號にて孫逸仙夫人並に多數共產主義者の歡迎を受け來滬したアンリ・バルビース氏並にフランス代表は交々語る

會議は九月三日より三日間上海に於て開催される筈であるその間日本か滿洲に赴かうと考へてゐるが目下のところ未定である、極東に於て會議を開催することは極めて必要である、何故なれば勞働者が反帝主義の前衞運動を結成せんとしつゝあるとの重大な事が唱へられつゝあるからである

尙有名な反戰會議主張者マーレー卿はアンデルボンにて來滬今夜日本に向け出發追つて上海に歸る由

アメリカ、イタリーへ 空中答訪計畫

序に世界一周斷行か

【東京特電十八日發】ワシントン來電に依れば米國海軍は前に行はれたイタリー空軍のシカゴ訪問大飛行に對する答禮の意味をもつて大擧ローマ訪問飛行をなす計畫を樹てゝゐるが、そのついでに世界一周飛行をなす計畫の如く世界一周コースは約百ケ所の着水地點を設け米空軍得意の海上離着の妙技を示すといふ

比島飛行場 增設案を發表

【北平特電十八日發】フイリッピン總督は華府協定抵觸を避け民間航空に名を藉り東南支那海制空權獲得のためフイリッピン航空場增設法案を發表し總額百二十六萬ペソ（約二百三十萬圓）で多數飛行機と飛行場を新設し戰時動員出來るやう汎太平洋航空會社と支那國民航空會社との取極め成立したと言はる

ル大統領にインフレ勸告 民主黨上院議員

【ワシントン十七日發國通】南カロライナ選出民主黨上院議員エリソン・スミス氏が本日ルーズヴエルト大統領に對しインフレ實施に關する勸告を行ふ意向であると語つたが氏はテキサス州選出民主黨下院議員マーブイン・ジョーンズ氏を伴ひ大統領を訪れた、而して[illegible]產業復興法の規定に從ひ物價吊上げのため無利子の財政省證劵を發行すべきを力說した、この意見に對しては大統領は熱心に傾聽したといはれる、一方ジョージア州選出民主黨上院議員ウオルター・ジョーヂ氏は聯邦準備制度を通じてインフレーションを行ふやう大統領に勸告する所があつたと

銀煙管の曰くは—

花咲く漫談 寬嚴二重奏

西瓜を喰つて當世を慨する 關門にて・菱刈將軍

【門司特電十八日發】菱刈新軍司令官の銀豆煙管が銀の延べ煙管と變つたのは中將が大將になつたからだが何でもよく知つてゐて知らぬ顏の半兵衞で瓢簞鯰の應對ぶりには一向變化がない、趣味を解してゐないと二の句が續かぬ、門司に權づけのうすりい丸甲板で例の鼻毛をむしりながら將軍は說いて語るのだ、今を時めく荒木陸相に「あんたはぼんくらぢやなア」とけなすやうなしかし非常に寂はしい言葉を投げつけたといふことは

ウン、ほんとうにいふたよ、俺なんかをやらんでもよかさうにのう、あれも案外目がないよ

と鑿をいふ「廬山會議で學良が西北五省總司令になることに關東軍では反對意思を表明したさうですが、司令官に報告がありましたか」と問へば

俺はまだ何も知らぬが……あゝさうか、ウン〱（と學良なんか眼中にない表情）

口の尖だけの 移民奬勵はダメぢや

滿洲移民か、年に五千か一萬やつたところで、百年たつてやつと百萬ぢやないか、日本では一年に百萬の子供が生れてゐる、曾つて福島總督が移民奬勵をされて失敗された**滿洲でも臺灣でも移民は失敗してゐる、**何故失敗するか南米は自分から一家を擧つて出かけるから成功するのだ、今度赴任のとき東京でえらい政治家やらえらい英雄豪傑から移民に關して色々聞かされたが俺はいつてやつた、先づあんたが率先して移民となり澤山な人を呼び寄せなきや駄目だツてれ、そしたら誰もウンといつたきりだつた、自分に行く氣がなくて人ばかりやらうとするのは間違つてるよ、昔から大言壯語するよりも實行が大事だ、俺は骨を埋めるとも何ともいはぬ、いふたところで死後のことは果して遺言通り實行されるかどうか、三千年に唯一人ともいはれたい乃木將軍の遺言だつて實行されないぢやないか、無論俺は人間いたるところ青山ありで生死のことなんか思つたこともないがれどうだ俺はかう思ふよ、關東州內の最もよい所に理想的宏大な墓地と立派な寺を造るんだね、それでそこに埋葬するのさ、自然と滿洲を墳墓の地とすることになると移民問題だつて實質的解決の一根柢が出來やしないかね、**大連航路の改善か？**よからうが、月に何十回も定期船が出るのだから不足はない、たゞ運賃をもつと安くしてどし〱行かれるやうにすることは必要だ、俺は臺灣にゐるときいつも船賃を安くして往來を樂にしたらと思つたよ、臺灣はよいところだ、老後は臺灣に住みたいものだと思ふよ、昔は豆を嚙つて天下を論じたがどうだ一つ西瓜を嚙つて話し給へ

と西瓜を出させて將軍はうまい〱と上機嫌—

日滿青年聯盟を基に**アジア青年聯盟の結成か？**今の日本を背負ふものは明治の青年だ、之から益々多事ならんとするアジアは宜しく青年が背負はなければならぬ、俺は純眞な青年の眞劍な活動に多大の期待をしてゐる、話は違ふが最近世話した新夫婦にこんど滿洲へたつとき相和し相信じ業を勵めば家富み子孫安泰と一筆書いてやつたよ

と將軍の話は盡きない、この一筆の意は以て日滿の關係にも當てはまり將軍の抱負の片鱗を窺ふに足ると思はれる

船中靜養

【うすりい丸にて加藤特派員十八日發】赴任途上に於ける各地の歡迎これに對する答禮と身體の休まる暇も無かつた菱刈長官は門司出航と共に眞に寬いだ和服姿で甲板の上を散步してゐるが岡村副長を始め幕僚連はどちらかといふと頑健でない將軍の健康を大いに氣にして警戒を續けてゐる、十八日午後藤原秘書官は談話の形式で大連到着後の長官の行動につき左の如く語る

二十日午前八時上陸直に埠頭貴賓室で知名士の挨拶を受け終ると共に自動車で旅順に赴き官邸に休憩正午關東廳高官を官邸に招待し午後は休み二十一日は午前九時白玉山に參拜の上初登廳各局及び各課長より事務報告を聽取し正午は昭和園にて盛大の知名士を招く、かくて二十二日新京に向ふ筈、要は簡單にあまり儀式張つた事を止めにした長官は老體に加へて持病の胃腸病があり幕僚連も成るたけ臍の疲れを船中で治すべくつとめて靜養を勸めてゐる、尙長官は三度々々の食事にも元氣に出てゐる程度であるから憂慮する程の事はない

出版物、新聞紙法 根本的改正

思想運動取締のため

【東京十八日發國通】內務省警保局は思想運動取締のため出版警察網の擴充を期し來年度豫算に約二十萬圓を計上し不穩出版物撲滅のため現行出版物法並びに新聞紙法の根本的改正を斷行するに決し、過般來局議を開き改正法の根本方針につき打合中であつたが、十七日に至り漸く改正要綱を決定したので、同日直に政府の思想對策委員會に提出した、而して委員會がこれを承認すれば閣議に報告の上直に成案に着手し來議會に提出する方針であるが改正要綱左の如し

一、納本制度を改善し不穩思想に關する出版物と其他の一般出版物との取扱ひに差別を設け殊に無屆出版物には嚴罰を以て臨む
一、出版物の發賣頒布禁止並びに差押へに關して地方長官の權限を擴大する
一、不穩思想宣傳の具に供せらるゝと認めらるゝ新聞雜誌に發行停止の制度を設く
一、新聞紙が社會思想に及ぼす影響の重大なるに鑑み新聞紙による不穩記事の責任者制度に改善を加ふ
一、出版印刷並びに出版物販賣等に關する業務を屆出營業とす

外交官の滿支視察

【東京特電十八日發】外務省は九月初め目下歸朝中の杉村陽太郎氏及びカナダ駐劄の德川家正公使を滿洲及び支那に派遣することゝなつたが、靜養中の廣田前駐蘇大使も健康恢復を待つて支那に赴くこととなつた、これは歸朝中の在外使臣に對し滿洲、支那の認識を深めしむる目的によるものであるがこれらの人々に對しては素より公式の任務を帶びさせないにしても各地において要人と會見、種々なる會談によつて相互の諒解を進めることだけは期待してゐるもの如くである

羊毛懇談會

貿易組織化策 きのふ外務省に開く

【東京十八日發國通】我が貿易政策の組織化を目的とする輸出入當業者及び外務當局との官民聯合懇談會の第一回たる羊毛懇談會は十八日午後零時半から外務次官主宰のもとに次官官邸に開催外務、商工兩省關係者の他當業者側から毛織業者羊毛輸入商、海運業代表者等二十七氏出席先づ重光次官より

世界的不況のため諸外國に於ては自國產業保護及び國別的に貿易均衡を圖る目的で種々貿易上の制限を設けるために國際交易を阻礙する事尠くない過般の國際經濟會議失敗の結果はこの種の傾向殊に國別的貿易均衡主義の勢は一層强化するものと考へられる、右の如き情勢の中にあつて本邦輸出貿易の伸張を圖るには我國重要產業の原料供給地に就きこの際一層研究を進むべきだと信ずるこの見地から各種の重要原料に就き段々研究して參りたく本日は先づ羊毛の問題に就き協議したい

と述べ午餐を共にしそれより來栖局長から羊毛輸入の實情に就き詳細說明あり意見の交換を行ひ

一、米、英、カナダ、濠の諸國は本邦に對する所要原料の供給國であるが本邦との關係では著しき入超國であるから原料輸入に就き當業者相互に連絡をとり組織ある政策樹立の要ある事
一、右目的のため差當り羊毛に就きては濠洲南阿南米の各國市場の輸入原價及び輸送運賃等に就き利害考慮を再吟味する要ある事
一、本邦海運業者の實施してゐる運賃政策に就いても原料輸入業者側の採算的見地より再考の要ある事

に就き懇談意見の一致をみたので具體策は更に今後協力して研究する事を申合せ午後三時散會した外務省は今回の成績に鑑み近く棉花石油等に就きても懇談會を開く筈である

產業五年計畫を協定事項に挿入

山本邸の政友首腦會議

【東京十八日發國通】十八日朝鳩山文相の來訪を受けた山本條太郎氏邸では午前十時より前田政務調查會長島田、山崎兩總務、山口幹事長等集合山本氏を中心に黨首腦部會議を開き國策協定の內容に就き協議し殊に協定項目中に揭げらるべき財政經濟國策の確立に關しては世界經濟會議の失敗した我國としては是非產業五ケ年計畫を施行する要ありとし產業五ケ年計畫を中心に懇談を遂げた

【東京十八日發國通】山本條太郎氏邸では十八日午前十時から政友第二回の首腦部會議を開き山本氏より產業五ケ年計畫を聽取し經濟會議失敗後の我財政對策としては之に最も重點を說くべきであるといふに一致し更に黨の三大指導精神十大政綱に基き意見の交換をなしたが更に兩三回會合し最後の決定をなすことゝし尙今後の對策として

一、新に政策を加ふる必要起りたる時は夫々黨機關に諮る
一、齋藤首相と鈴木總裁の會見模樣にも依るが大體方針としては政策協定は黨として一の新しい發動であるから總裁は總理との會見後一應長老會議、幹部會を開き諒解を求めたる上再度會見の際政策を提示することが黨の統制上穩當であらう
一、總理と總裁との國策協定條項は成るべく大綱に止め具體的協定內容については更に前田會長と政府側より高橋藏相か三土鐵相其他適當な代表者と折衝し細目協定をなす

斯くて午餐を共にし午後一時散會

文相、總裁訪問

【東京十八日發國通】鳩山文相は十八日午前八時鈴木總裁を私邸に訪問國策協定に關する其後の政府及黨長老と折衝したる顚末を報告した後協定案內容について種々打合せをなした

日滿アルミ會社 設立事務進捗

九月から株式募集

【東京十八日發國通】日滿アルミニユーム會社設立事務は其の後着々進捗し九月一日株式公募が行はれる事となつた同社は滿鐵に依り設立計畫中の滿洲アルミニユーム會社とは姉妹關係を有し同社より粗製アルミの供給を受けアルミニユームの精製を行ふものである、會社は本社を東京に置き工場は運輸、電力等の關係より富山縣下に設置する事となつた同社株式募集要項左の如し

一、資本金 五百萬圓
一、總株數 一萬株（公募三萬株）
一、第一回拂込株金十二圓五十錢
一、申込單位 十株
一、申込證據金 五圓
一、申込期間 九月一日より五日まで

羅文幹を新疆視察に派遣

【南京十八日發國通】十六日の中央政務會議は外交部長兼司法行政部長羅文幹をして新疆の司法外交視察を命じ羅文幹の離京期間內外交部長の職は汪精衞に兼任せしめるに決し十七日發令された

驅逐隊旅順へ

第三艦隊所屬第二十七驅逐隊スミレ、ヒシ、アシの三隻は豫定より早く十八日午後二時半旅順へ入港東港北岸壁へ投錨した

商工省雜貨業者と協議

【東京十八日發國通】商工省は十八日午前九時より午後に亙つて商相官邸に各雜貨業者を招致し各業別に當業者の意向を質しシムラ會商の對策を協議した

日滿經濟統制と「今後の經濟工作」

（日滿實業懇談會席上講演筆記）

關東軍參謀長 小磯國昭

（四）

次は農林及び畜產、水產についてゞある、この問題については言ふまでもなく森林、パルプ、棉花その外この種の資源研究機關の整理、それから馬の改良、牧羊、棉花の栽培及び增殖といふやうな施設が必要である、殊にこの棉花栽培は紡業者の方面においては相當大なる期待を懸けられて居るさうであるが、私共の從來考へて居るところでは、大體において奉天附近から以南の南滿洲、最小限に見積れば五十萬町步位のところの棉花の栽培は明瞭に確實である、殊に印棉問題を繞る將來を考へたならば滿洲における棉業の將來は大なる注意を拂ふ必要があると思ふ、斯樣な立場においてこの工作も漸次進められてゐる、尤も日本內地方面における紡業者各位の檢討せられた結果によれば滿洲において少くとも三百萬町步の棉花の栽培を求めなければならぬといふ風にいはれて居るが、遠き將來においてこれは格別、近き將來においてこれを達成するといふ事はちよつと困難な事態にあるのではないかと考へる、現在耕地面積が大體において一千萬町步と記憶して居るがこの三分の一を棉花栽培に充てるといふ事はちよつと困難な事態にあると考へる、しかし將來の問題は別である。

◇ ◇

次は移民である、移民については滿洲農民の生活の向上をはかるといふ事は素より必要である、それと相俟つて滿洲農民の農耕法をもつと向上させて行くといふ立場から考へても、又日滿經濟ブロックの目的を完全に遂行して行かなければならぬといふ見地からこれを檢討しても機械的能力の進んでゐる日本の農業勞働力を相當多くこの方面に入り込ませる必要があると感ぜられる、又斯樣にする事がこの日滿經濟ブロックを堅實に完成せしめて行く所以でもあらうと思ふ、しかしこれには移民協會或は移民訓練所といふものを置いて移民に對する金融機關の設定、土地の供給をなし又調査機關をこゝに建設しておく事が必要である、現在やつてゐる日本からの移民政策はあれは成功覺束ないぢやないかといふやうな事を時々いふものもあるが、これは移民政策の根本をなす一つの道程としての仕事に外ならないのであつて、あれが移民事業の全部ではない事は承知する必要があると思ふ。

◇ ◇

次は鑛業である、この鑛業は最も必要なる部門に屬するものと思ふ、これは私共の考へで工業上最も重要なる事業として揭げたいのは石油、石炭それから最近においては最も重要な仕事は輕金屬工業である、マグネシウム及びアルミニウム、それから電氣工業、採金、製鹽業並に度量衡の問題である、石油の製造、貯藏をしようといふ問題に就ても既に案が確立されて近く實行に移るものと考へて居る石炭についても亦會社が特設されて將來は滿洲における炭業は悉く統制せられ一手に運用せられる時代に到達せられるのぢやないかと豫期して居る、マグネシウム及びアルミニウームの會社についてはその緖につきつゝある、電氣事業の合同も近く實現することゝ豫期してゐる、鹽の問題は財政上最も緊密なる關係を有するが一般民需品である關係上從來の鹽の値段を悉く下げる必要があるやうに考へられる、これは財政と社會政策との兩方面から嚴として其の價格を決定し、日本の最も高いとせられてゐる工業鹽の給鹽にする事も易々たる仕事であるやうに考へられる、度量衡については近く發布せられることになつてゐる。

◇ ◇

次は社會政策及び經濟統制について考へて見るに日滿の制度統制が將來必要になつて來ると思ふ、自給方策を確立し土地制度を明確にし將來は滿洲國における治外法權も撤廢するやうになり、關東州以外における鐵道附屬地の問題も解決する事が必要となる時代が遠からず到來するであらうことはこれまたいふまでもない、苟くも工業といへば適所に勃興すべきものであつて、これは人力を以て統制しても永續性がない、故に日本における工業を壓迫するやうな工業の滿洲に勃興することは眞平御免を蒙るといふやうな說も日本內地において起つて居るやうであるがそれに對して全然それは間違つてゐる、工業なるものは適所に勃興するのである、そのやうな頑くなことを言つてなつても人力を以て統制させる事が出來ないのだから、さういふ考へを止めたら良からうといふ徹底的に反對する極端な議論もある、私共は良く調べてゐないが、この兩論には各々眞理が伏在して居るものと思ふ、そこで日本の產業を根本的に覆へすやうな產業が滿洲に勃興して日本の經濟を滅茶々々にして了ふやうなものである限りはそんな事態にならないやうに統制する必要もあらう、しかし日本の國內の產業に種々影響するやうな產業が滿洲に勃興することは悉く御免蒙るといつて居たならば日滿經濟ブロックは到底永久に實現しかれる問題だと思ふ、所謂移して差支へないものであるならばそこに無理が起らないやうな統制を立てゝ自然に滿洲に移すといふ大なる雅量を持たなければならぬと思ふ、最近石炭のことについて撫順炭、內地炭との間に反對な喉合が起り、又製鐵問題について昭和製鋼所に統制が加へられて居るといふことはまだ〱將來に向つて統制を進めて行く餘地の存在して居るものと考へる、なほ一言述べて置きたいことは國策產業であり、基礎產業である爲め一日も等閑にしておくことを許さない、重要な產業、就中工業については新聞雜誌其他の人の口の上にあまり喧傳せられては居ないが逐次[illegible]なる發展を見せつゝあるといふことである。

連載漫畫 ニッポン太郎ヨーヨーブユウ傳★一刀研二

第卅四回

オホン ドンナモンダイ!

ワッ! タスケテ! クレエ!

マッテクレッ!

家庭

子達の健康のため午睡をさせよ

殘暑に疲れる幼な子にとつては唯一の元氣恢復法

一箇月の嬉しい夏休みも終へて大連市内二、三の幼稚園では第二學期がはじまりました、双葉幼稚園の松澤先生は次の様な感想と希望を家庭人へ述べてゐます

今年は 例年より兒童の數が多かつた關係上お休み中は人數に比例して罹病者が增加すまいかと心配してゐましたが心配した程でもなく全部健康で元氣よく出てきた事は何より嬉しく思つてゐます、これは夏休み中も幼稚園でやつてゐる事を家庭で實行して下さつたからだと感謝して居ります兒童の健康狀態は例年に比べて見ますと

非常に よくなつて來てゐます、私共が最近經驗して特に效果的だと考へてゐる事はお晝寢だと思ひます、西洋では早くからこの晝寢の效果が認められ實行されてゐますが日本では效果的だとは知りながら實行の程度までには行つてゐません、床を飛び起きてから眼を閉ぢるまで全く活動の連續である園兒は疲勞してゐても休息なしに無理に活動を始めます、大人ですと晝寢といつた形式で休まなくとも

疲勞を 恢復するだけの休息は自然にとつてゐますからさほどでもありませんが活動時代の園兒には出來る限り晝寢を實行させて疲勞し切つた身體を短くても深い睡眠によつて充分恢復して戴きたいと思ひます、多くの中には二十分、三十分の短い時間では却て結果が惡いといつた不平をもらす方もありますがお晝寢は習慣によつてどんなにでもなるもので初め寢つかない兒童でも習慣付けますと早速眠る樣になり、僅か

十分か 二十分の睡眠時間でも元氣潑剌となり身體に無理が行かず非常に效果的です、こちらでは卅分の午睡時間を毎日とらせてゐますが新學期當初はなかなか寢つかれぬ樣子でしたが、習慣づくに從つて眠らぬ兒も眠らなければならぬものと觀念して横になるとすや〳〵とすぐに深い眠りに陷り、三十分後に起きる時も元氣よく起きる樣になりました、出來る限り

薄暗く お室をしてやり薄いものをかけてやりますと早く眠るものです、出來るだけ幼兒の健康のためにお子さんのお晝寢を重視して實行される事を私たちの經驗上からお奬めいたします

初秋の味覺

朝鮮ものながら早や市場にお目見得

▼…さわやかな秋の香となつかしい味はひとをもたらして松茸がつい先頃から大連の市場に御目見得しました、産地は朝鮮の平壤附近、コロコロとまろつこい姿は内地ものに劣りませんけれどご香は幾分落ちるかも知れません、しかし衰へた夏の食慾をよみがへらしてくれるには充分

▼…お値段は二、三日前まで百匁二圓七十錢(卸)を呼んでゐたのが一圓八、九十錢におちつきました、もつとも小賣ですと二圓三、四十錢はするでせう、内地物の出るのは早くて九月上旬一般市民の味覺をよろこばすのは九月下旬以後になりませうか(中央市場しらべ)

TOKYO TO HSINKING. (9)

N. T. Murad.

Among the Passengers.

The passengers were of every description ; the specimen of a nation must have been collected on this steamer. Most of them were from the laboring classes.

There was one particular person among the crowd who was rather respected by other passengers by being addressed as "sensei".

He was certainly not big in stature. His face was well beyond the dignified type. And his pig-eyes and small nose, with equally unproportioned thin lips were completed with the most comical beard only grown by goats. And what is more, his voice was high and thin.

And yet he was respected, perhaps given a wide berth, for his enormous club which he carried everywhere with him.

朝夕の涼風に 取出した秋のお召物

カビは生えてゐませんか 若し生えてゐたならば

秋らしい そよ風が見舞つて呉れる今日この頃、夕方の散歩にお買物に薄物だけでは肌寒くさへ感じられそろ〳〵秋のお召物の準備さへ催促される氣持です、濟まれたまゝうつかり藏つたために黴が生えたのを今になつて發見して悔いる事も數多くあります、これら厄介な黴は手入れが間違へば折角の布地を臺なしにさへして了ひます、といつて家庭でできるものまで專門家に任せきりでは不經濟極まりなしです、で今日は一般向きの材料で家庭で簡單に手入れのできる方法をお傳へしませう

黴は菌の 一種で濕氣や澱粉糊の關係でできるもので織物の纖維と染色の種類によつてその黴の色も異るものです、この黴によつてできた汚點を除去するにはその布によつても方法を變へなければなりません

▲白木綿、麻にできた場合はクロールカルキ(晒粉)を少し醋いくらゐにといたものに蓚酸茶匙三杯を湯五合に溶かして漂白します、黴が除かれましたら濯ぎを充分にします

▲白色の絹物類の場合はハイドサルファイド茶匙三杯、醋酸一杯を湯二升に溶かして約五分間漂白します、後は木綿物と同樣濯ぎを充分に仕上げます

▲動物性の白い織物は(乾燥さす時には決して日光に當てぬことです)日蔭で乾かします

▲濃色の絹布類についた黴は專門家でさへ非常に苦心慘澹します然も家庭で希望される樣な立派な手際を示すかさへも危い位に脫色の恐れがあります、で濃色の布の黴の汚點を家庭で最も安全に除去する方法としては湯二升に醋酸盃二杯を混ぜて黴の部分をその溶液に浸して後水洗ひをします、とかく黴は酸類に弱いので仙臺平、絽羽織、銘仙御召などにもこれを應用して結構です(寶クリーニング調べ)

家庭顧問

離緣した妻に貸した印鑑

【問】家庭不和の結果妻が家出をし、人を立てゝ離緣を申出て來ました、當方も立腹してゐる折柄とて離緣狀を渡しましたが法律上の手續は未だとつてゐません、其の妻が職業に就いてゐる關係上、こちらの印鑑を離緣手續の完了するまで貸與してあります、で若しその印鑑を利用して當方の迷惑や損害を蒙るやうな事をなした場合、離緣狀によつて責任回避が出來るでせうか(XYZ)

離緣狀だけで夫たる責は免れません

【答】離婚屆を戸籍吏が受理しない限り事實上夫と同棲してゐなくとも妻は日常の家事(例へば米、鹽、魚菜の購買等)に就ては法律上夫の代理人と看做されますから、此等妻の行爲に對しては夫はその責に任じなければなりませぬ、日常の家事以外の事柄に就ては假令印形を妻が保管してゐても特に委任其他代理權を授與しない限り夫は妻の行爲に對して何等責を負ふべきものではありませぬ、併し若し目的を定めて印形の使用を許した上妻に印形を渡したものとすれば、その許された範圍内に於いて爲した妻の行爲に就ては夫たる者はその責に任じなければなりません、以上何れの場合に於いても夫たる者は單なる一片の離緣狀によつてその夫たるの責を免れることは出來ないのであります、離緣上の離婚は互に夫婦別れの合意があつて、戸籍吏がその離婚屆を受理することによつて始めて效力が生ずるのであつて、所謂三下り半の離緣狀は法律上では何等意義のないものです(寺島由松)

祝滿洲大博覽會
優良商品及著名商店

鐵線
丸釘
製造販賣
森野商店
大阪市南區末吉橋通二丁目
（カタログ進呈）

綿布小倉地
黒紺サージ◎セル地
コール天◎別珍
學生用小倉地
作業用
軍服用
見本進呈
綿布商 合名會社 中森商會
大阪東區谷町三丁目

大大阪の誇り
大阪商品見本市
第拾壹回
會期 九月六日ヨリ十三日マデ四日間
會場 大阪本町橋詰 府立實業會館
●參加有力商店百二十余店出場
●服飾、携帶、家庭用近代的オール雜貨を網羅
●責任御買上者へ旅費御贈呈
●御買上者へ福引抽籤御贈呈
●臨時入場客を歡迎す
主催 大阪商品見本市出品聯合會
後援 大阪府 大阪市 大阪商工會議所 大阪府立商品陳列館

株式會社 丸紅商店本店
絹綿 洋反物 雜貨 布 卸問屋
大阪市本町

羅紗製品
多年の實驗による滿洲向特長を有する獨特の
洋服 オーバー
婦人コート
男女小供オーバー
其他各種卸
御申込次第カタログ贈呈す
鍋島久一商店
大阪市東谷町三丁目五

蝶矢牌
襯衫 領子
蝶矢印
ワイシャツ
カラー・ピジャマ
株式會社 蝶矢シャツ製造所

秋冬帽子荷揃
（カタログ送呈す）
帽子問屋
稻村益商店
大阪市東區南本町四丁目心斎橋筋
電話船場二二一一番
振替大阪二三九三〇番

水道水栓器具の御用命は弊所へ
バルブ、コツク、カラン
水道水栓器具製造直賣
衛生器具
濱田製作所販賣部
大阪市西區立賣堀北通四丁目拾番地

麻袋
メリケン袋
貿易商
合名會社 櫻井商店
大阪市南區問屋町八番地

日の丸印
ネクタイ
御一報次第見本進呈
八木良逸商店
大阪市西區靭北通二

位牌佛具現金卸問屋
大阪市東區博勞町三丁目
今邑佛具店

ジレット安全剃刀特定代理店
定價壹圓也
大阪商品見本市南館出品
發賣元
日本理髮器具株式會社

婦人倶樂部九月號の別册大附錄

家庭西洋料理全集

手輕で美味しい洋食の作方四百廿六種發表

(1)親切な作方の說明つきで、圖解だけでも八百餘あります
(2)全部手近な材料で、難しい道具なしで誰方にも出來ます
(3)洋食、果物、お菓子、飲物一切の奬め方、頂き方を發表
(4)食料品の一切見分け方と調理上の常識が一目で分ります
(5)西洋料理の道具一式と、お料理用語辭典(五百語)あり

四六判 四百頁の美本

家庭西洋料理全集　婦人倶樂部九月號附錄

第二附錄　秘傳公開　美味しいお漬物八十種

早く美味しく漬けられるもの、手輕に漬けられるもの、珍しいものばかり選んで八十六種。此の附錄一册あれば一年四季のお漬物にお困りなさる事はありません。

お子様附錄　漫畫繪本『凸凹黑兵衛』

お子様へのお土産附錄として『凸凹黑兵衛』は大人氣です。九月號は愈々面白くなりました。お早くお求め下さいませ。

婦人の再婚問題に就ての座談會

再婚問題のあらゆる場合について權威ある各方面の名士方が心から同情と指示と光明を與へられた有益な座談會です。

月收五十円以下の俸給生活者の家計報告

どうしたら貯金ができるか？　赤字を出さずにすむか？　薄給であり乍ら見事に家計をきり廻した打明け話を發表。

特別大懸賞

⊙高級蓄音器(二百五十台)贈呈

百發百中『恋愛診斷』

趣味の醫學博士諸岡先生が又々發表したトテモ面白い評判記事。

▲逝ける武藤元帥の母の慈愛……池田宣政
▲私が再び女に還る日(川島芳子さんの打明け話)
▲北滿鐵道賣り買ひのいきさつ…鈴木文史朗

女護ヶ島八丈を訪ねて　島の娘の打明け話を聴く

八丈島の娘さん生活は？　そこに生れるロマンスは？

▲女手で出來る内職相談會

どんな内職がよいか。詳細に紹介した親切な手引です

初秋向き新型毛絲編物作り方

…赤ちやんのジヤケツトと帽子、女兒ドレス、男女兒用スポーツ型セーター、モダン好みの女學生用袖なしセーター、スポーツ型の婦人女學生用半袖セーター、斜めレース編の婦人女學生用半袖セーター、綾編模樣の婦人女學生用ブラウス等々今秋流行の新型を發表。

赤毛、薄毛、禿頭を治した私の體驗

…四年間苦しんだ禿頭を治した體驗、頭のつれ禿を治した體驗、ひどい赤毛を治した體驗、生來の薄毛を治した體驗等々ぜひお試し下さい

▲産婆を志す人の爲に…東京府産婆會副會長　岩崎直子
▲月經時にも晴れ〴〵と見せる美容法
▲蒲團の上手な仕立直し方…佐久千代子

▲エノケン　フタムラ　モダン弥次喜多道中記

超特急の樣にスピードのついたエノケン、二村の珍無類の珍事件。

カメラ訪問　映画・レヴュー・音樂・舞踊界　人氣花形百人集

口繪として今度の樣な計畫は婦人雜誌界で始めてです。珍しい寫眞、珍しい家庭生活のものばかり集めた空前の特別大讀物です

流行小唄界の寵兒　藤山一郎聲のロマンス

『酒は涙か、ため息か……』の小唄から一躍人氣者となつた藤山一郎氏の秘められたロマンスは戀か涙か？　はた何か？

小兒科五博士解答・弱い子供を丈夫にする法

かう云ふ子供はかうすれば丈夫になる——と小兒科專門の五博士が一々よく分るやうにお話された有益記事。

▲洋服ものの手際よい繰廻し法(十四種)
▲愛兒の上手な育て方・躾け方經驗實話
▲お顔を引立てる眉と眼と口の美容法

純情小說　女の友情　吉屋信子

斷然『女の友情』は評判です、人氣です。可憐な三人の女性の身の上に集る百萬愛讀者の同情、感激、近來稀に見る大傑作だと大評判、ぜひ御一讀下さい。

▲戀愛小說　月よりの使者…久米正雄
▲戀愛小說　明麗花…菊池寛
▲時代小說　紅繪草紙…佐々木味津三
▲諧謔小說　愉快な溜息…サトウ・ハチロー
▲芝居物語　傾城阿波の鳴門…佐藤惣之助

座談會　女學生の『戀愛遊戲』と親への警告

▲『戀愛遊戲』の實例……▲娘の戀愛はどう擱くか？……▲近頃の女學生氣質……▲女學生時代の娘さんの導き方……▲娘さんにこんな素振りがあつたら御用心……等々近頃頻々として起る女學生問題を捉へて深刻に解剖批判した問題の大讀物。

本號定價五十錢　送料(附錄八錢 本誌四錢)

發行所　東京本郷　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇

颱風圏内 (76)

畑耕一作 山田喜作畫

生命の籤 (一)

「……飛んだところをお目にかけました。さぞお驚きなすつたでせう。どこまでもお騒がせしたことをお詫びします」

「……いゝえ。そんなこと……それよりもあなたはいかゞでございます? 大變心配してをりました」

「はゝゝ。いや私は大丈夫です。かうして電話をおかけしてゐるのですから」

「一體、あれはどうしたことなんで……」

「はゝゝゝ。私の生命をほしがつてゐる人間がゐるのです。私を敵としてゐる男があるんです。いい私ですが、さうした連中からつかは自ら處決しなければならない「處決」を受けたくはありません」

「あれからどうなすつたのです?」

「なに、問題なくその男を捕へてしまひました。その男——私ばかりでない、私を憎むあまりに乙彦にまで危害を加へたのでした」

「まあ、その男がまだあゝして蹤のあたりにうろついてゐたのでせうか?」

「さうです。なかなか執拗な奴ですからな」

「そして、その男は……?」

「なに、そのまゝ或るところへ運んでしまひました。猛犬のやうに暴れ出すさわるいから、ちよつと檻の中に——鎖につないであるのです。飼ひ主もわかつてゐるから今夜あたり引き渡してしまはうと思つてゐるのです。……いや、こんなことはどうでもいゝ。夫人さん。それよりも、あの時、お話しかけてゐたこと……なにぶん乙彦のことをお願ひいたします。病院の費用一切は、無論私の手で辨じます。これで、夫人さんとお話することも、最後だと存じますが……」

「まあ、どうしてそんな……。わたくし、あなたには、まだまだお話しなければならないことが、澤山あるのでございますけれど……わたくしと乙彦さんだけには、なんとかして、せめて時々お會ひくださるやうに……」

「それは時期の問題です」

「時期つて、あの三つの御希望……」

「その三つは、多分遂げられないものらしい。すると、その時期も來ない。恐らく、このまゝでお別れすることになるらしいです」

「いけません。天岸さん。それはいけません。是非お會ひくださらなければ……」

「夫人さん。お聲が……」

「大丈夫ですわ。この電話室は、病室や醫員室から、ずつと離れてゐますから」

「いや、それにしても、こんな電話をかけ合ふことは控へなければなりません。私はどうでも、夫人さんに煩累をかけてはいけない」

「なんとかして、會ふだけは會つて頂きたいものです。ねえ、天岸さん」

「乙彦の經過がいゝと聞いて、安心いたしました。なにぶんこの上お願ひいたします。私はお會ひすることも、お通信することも一切これを最後にいたしますが、しかし、私はどこかで、必ず夫人さんや乙彦を見守つてをります。是非なにかお知らせしなければならないことがございましたら、或る者を使者につかひます。——輕井澤でお目にかゝつたことのある女——あの織江さいふ女を——さしあげるでせう」

——で、電話はプッツリと切れた。夫人はまだなにか言はうとしたが、及ばなかつた。

築地のT病院から天岸晨也の名で、乙彦を運ぶ病院車が來たのは昨日の朝だつた。夫人は亞耶子さ附添つて、ずつと交代ご病室にとまつてゐた。——そして、この電話をかけた夜——晨也は猿ぐつわをかけ、手足を堅く縛りつけた一人の男を自動車に押し込み、部下の二人に運轉させながら、暗い郊外を走らせてゐた。

滿日特選碁戰

第廿六回

先々先先番 四段 高橋重行
三段 渡邊英夫

—【2】—

黒	白
●三一 ハの十一	○三二 チの十七
●三三 チの十六	○三四 トの十七
●三五 リの十七	○三六 リの十八
●三七 リの十六	○三八 ヌの十七
●三九 への十七	○四〇 への十五
●四一 への十八	○四二 チの十八
●四三 への十六	○四四 ハの十三
●四五 ワの十七	○四六 ルの十五
●四七 ニの十一	○四八 ハの十八
●四九 ハの十七	○五〇 ハの十六

對局者の感想

白曰く 三十二で四十七に押へるのは、氣が進みませんでした

白曰く 三十四は惡かつた、勿論三十五に引いて居られればなりません

白曰く 四十六で右邊に打つて居るのは、黒から四十六と來られていけなさうもありません

柳壇

『博覽會』 編輯局選

博覽會女中は話ばかり聞き　大連 中田喜樂
博覽會市長は別な氣持で見　大連 山崎君子
博覽會日當にかせぐ山師の群　范家屯 樋口古流
愛想の言葉の一つ博覽會　大連 桃陵規矩雄
博覽會見て來たやうに妻は言ひ　本溪湖 郡司島里柳
見物のこゝは浮世の縮圖なり
滿博に孝行者は親を負ひ　范家屯 西鮮童
博覽會見て又一つ知惠がつき
不夜城も冷える頃には人もなし　大連 滿部豐彦
人の香さ埃で色彩る博覽會
■■■口をひらいた人の波　大連 赤井一村
一萬圓當て、滿博覗いて見
博覽會東亞文化が一目で見
バラックが厳めしく建つ博覽會　大連 五一坊
博覽會ちさ大連に大き過ぎ
雨降れば博覽會の女護島　大連 上河邊よし坊
滿博は人を呑んでる上景氣
夢の國思はせらるゝ博覽會
噂から噂の汽車で驛へ着き　大連 和田一哉
博覽會ルンペン連に氣をもませ
博覽會意氣ご響きの中を行き　大石橋 小宮義二
滿博をリットン卿へ見せてやれ　大連 尾道九十八
博覽會入場料を的にして
國の母博覽會に根をおろし
まき師に懲が釣出す博覽會　旅順 宮本三四坊
博覽會父だまされるさニーヤ言ひ　鐵嶺 名達北洲
滿博へ遠くリットン色眼鏡　大連 永松富遊
滿博へ一萬圓はさカみこみ　大連 佐藤磐舟
年寄が極樂行く氣で滿博見　大連 葉幽楽
平等院赤い夕日によく映り
子供汽車親父の方が嬉しがり
孫の手を引いて出品数へてる　泉頭 宮地北斗
博覽會賣場の看守伏目がち　大連 豐田嚴國
博覽會國の名物喰つて見る
滿博に心さけいる日滿旗　■■ 高森つれを
博覽會廣告のみに大掛り
博覽會知つたか振りが口を利き　范家屯 鈴木博
滿博で旅館はかりは笑顔なり
博覽會去年の事がピンさ來る　旅順 森東岳坊
滿博の補助へ滿鐵小首振り
訪問着博覽會へ着る氣なり　■■ 金子みどり
迷ひ子を持て餘してる博覽會
出品へステッキの先指の先
演藝館ためて一度に吐き出され　山海關 吉田甲子
博覽會またインチキも出る噂
博覽會お蔭で國の父も呼び　大連 杉本文雄
長生きで滿博も見ろ有難さ　周水子 村上三重坊
落選の女看守は客で來る　大石橋 常見夢想坊
滿博で嫁探しする母もあり
滿博へ一段添へる海女の尻　連山關 阿佐志露
國防館見て日本の強さ知り
開會へ妻も働く貯金箱
開期中短い戀を知る看守
出品にお國自■の一等賞
お國から博覽會で見合なり　同 松尾小女郎
舊友へ博覽會で五年振り　同 上倉郁一
また一つ遊び場殖えた博覽會
博覽會海女の餘興で客を呼び　同 榊原夢中
博覽會二度目半分見てかへり
一會場ぐつしより汗になつて出る　山海關 杉原可坊
新知識博覽會に溢れてる
我が縣を博覽會で見てくれず
努力程博覽會を厚化粧　大連 上河邊四郎
■■さ別な氣持ちで二度も行き
父親が持て餘してる子供國

滿日柳壇課題

◇題 「子供の國」「ノータイ」「行水」
◇締 八月二十日着(各題別紙)
◇句 各題五句限(住所氏名明記)
◇賞 佳吟薄謝を呈す
◇宛 本社編輯局川柳係

けふの放送

大連 JQAK 八月十九日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前十一時 相場(特産、鈔株式、各地相場)
▲午後零時十分 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段) ニュース
▲午後三時三十分 相場(株式、各地相場) ニュース
▲午後六時 ニュース
▲子供の時間(六時三十分)子供の新聞、童話「おうむとれづみ」双葉學院生徒池原八重子、同「蝶さばら」同伴野政江
▲ピアノ獨奏(一)ドクトル・グラシドス(パルナッス・ドビッスイー作)(二)土耳古行進曲(ベートウベン作)トーリヤ少年
▲映畫物語「紙芝居」映樂館菅野幸■
▲地唄「おもかげ」三絃福永勾當尺八安東、森介山
▲尺八獨奏(都山流本曲)「寒月」安東、森介山
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 八月十九日

▲俚謡(六時三十分、日比谷公園新音樂堂に於ける都新聞社主催民謡ごとり大會より中繼)(一)郡上節、大日本民謡協會(二)イ、鹿兒島小原節、ロ、わしや知らぬ(西岡水朗作詞、山田栄一作曲)唄雪代三、三味線久豐(三)日光和樂節、東京佐渡俚謡研究會(四)イ新庄節、ロ、酒田おばこ、ハ、米山甚句、大日本郷風會(五)濱町音頭、濱町音頭會(六)丸の内音頭(西條八十作詞、中山晉平作曲)丸の内音頭會(七)深川音頭(小川花佛作詞、福田蘭童作曲)深川音頭會▲浪花節(七時五十分)「さんど笠」(戀地三郎作)木村友衛

（明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可）（日刊）

滿洲日報

八月十八日發行

發行所 株式會社滿洲日報社

汪精衞派と意見衝突 羅外交部長遂に辭職
反日派に一大ショック

ふか顧る注目すべきものがある（寫眞は羅文幹）

【上海特電十七日發】國民政府外交部長羅文幹は汪精衞一派と意見衝突の結果辭表を提出してゐたが、蔣介石の慰留を肯かないので、政府は羅文幹が新疆省方面の狀況視察に赴くを機會に長期休暇の形式でその辭職を認め、汪精衞が外交部長を兼任することに十六日中央政治會議で決定した、この更迭は廬山會議において黃郛等の對日方針が蔣介石を動かした結果であつて、宋子文の歸國を前にしてその片腕ともみられる羅文幹の辭職は政府部內の反日派に一大ショックを與へたもので、新に兼任せる汪精衞は黃郛、張群その他の支持あるにせよ複雜な內部情勢を控へてデリケートな日支關係に處して如何なる手腕を揮

日支關係に重大影響

【北平特電十八日發】英米兩國に賴つて日本を制せんとする對日外交方針を堅持してゐた南京政府外交部長羅文幹が、右の政策に行詰りを來した結果、外交部長を辭し汪精衞が暫定的に外交部長を兼ねることに決定したが、右に對し北支における要人間では、右羅文幹の辭職及び汪精衞の外交部長兼任は大勢に順應するものであつて、これは將來の日支關係が逐次ノーマルな狀態に復歸する前提であるとみなしてゐる

こゝも第一線ぢや 大に骨折つてくれ
關門記者團に言葉を殘して
菱刈將軍一路大連へ

【門司にて加藤特派員十八日發】前線の疲れを穩かな航海ですつかり癒やした菱刈將軍は十八日早朝より馬關の風色をうすりい丸の甲板の上から眺めながら打寬いだ浴衣綱の袴、腰にタオルを無雜作にさし込み愛用の銀煙管をテーブルの上に投げ出して續々と詰かける小學生、門司下關の知名士の群に慈愛の目を向けてゐる、かくて將軍は七時ケビンに飄り颯爽たる軍服に着換へ岸壁に堵列した市民の歡迎に答へる、近野市會議長の發聲で萬歳が三唱され、割れるやうな歡呼の中に將軍は御苦勞有難うと市民に答へる、次で記者團に語る

門司には種々厄介になつてゐる來る時も行く時も通る度に褒められたり、クサされたり、別に變つた話しなんかない、此處とて滿洲は地續きのやうなものだ、常に第一線にあると思つて大いに骨を折つて呉れ、時に馬關の架橋はどうした、あれを早くかけて兩國の川開きではないが世界の川開きでもしたらどうぢやアメリカの大統領も、ドイツのヒットラーも招くさ

さういつて門司の人々を喜ばせる、かくて將軍は俺は出航まで船に居る、さいつてケビンに歸る、十一時半再び門司岸壁は人の波、小旗の海、萬歲の嵐、歡聲の怒濤に占領され正午一路船首を大連に向け出帆した

送迎將星に 諧謔警句
上陸せぬ將軍

【門司にて加藤特派員十八日發】本日正午まで五時間餘をうすりい丸のサロンに打寬いだ菱刈關東軍司令官は折柄敬意を表しに來船した第十二師團長大谷中將、兒玉、中岡新舊下關要塞司令官を話相手に諧謔警句を飛ばしながら時折大きな笑聲を洩らしてゐる「何故下關に上陸されないか」と聽くと「こんな工合に船が岸壁に横づけに

幼な友達が 突然訪問
將軍氣輕に會談

【門司にて加藤特派員十八日發】十八日うすりい丸で菱刈將軍と記者團の會見最中、よれよれの浴衣地にまがひの古びたパナマを冠つかみにした小柄の老人がつかつかと素足でやつて來て、いきなり鹿兒島辯丸出しで懷し氣に「御機嫌よう」と話しかける、將軍も見覺えがあるか「ようよう」と首を振りながらこれを迎へ、椅子をすゝめる、陸軍大將なんか忘れてしまつたやうなのび〳〵とした氣持でいろ〳〵薩摩の話が出る、その中に老人は

わしも仕事がないので困つてをるし、息子も失職して困つてをる、どうぢやせめて息子の實だけでも滿洲で働かしてやつて呉れんか

の單刀直入に就職運動をはじめ、なれば上つたも同じぢや」と上陸せざるの辯を一席述べる、一方谷參事官を始め幕僚の一行は大阪商船差廻しの小蒸汽で港內を一巡した

實業懇談會一行
埠頭甘井子等を視察

日滿實業懇談會は十五、六、七の三日間の會議を以て滿洲國の財政經濟一般に關する檢討と日滿經濟提携に關する論議を盡し日程の最終日たる十八日は市中各方面の視察見學に費した、一行は午前八時半先づ大連取引所に集合、陸上會議室に陳列された大豆、豆粕、高粱、豆油等の標本、壁面に掲げられた各種の統計を興味深く觀察、同四十分小林取引所長より大連取引所の沿革より特產、錢鈔取引所の說明を聽取、大連取引所のアウトラインを得た後小林所長の案內で立會中の特產取引狀況を見學、九時四十分埠頭ビル屋上に登り、安達埠頭事務所員より埠頭の沿革より現在の施設狀況等につき約廿分に亘つて詳細な說明を聽取したが、一同その規模の大に驚異の眼をみはつてゐた埠頭見學後十時四十分一行は大連丸にて甘井子に向ひ船中にて晝食をとり、一時平井埠頭長以下多數の出迎へ裡に甘井子に上陸、平井埠頭長より約四十分に亘つて石炭棧橋の概況につき說明を受け石炭積込み現況を見學、午後零時四十分再び大連丸で甘井子發大連に引返し、自動車を列ねて滿洲資源館に到り所員の說明で館內を隈なく參觀、更に工業博物館を見學四時過ぎ解散（寫眞は埠頭屋上における一行）

馮玉祥泰安着

【濟南十七日發國通】馮玉祥は十七日午後三時韓復榘以下多數見送り裡に濟南發午後四時五分驛長以下の歡迎裡に泰安に到着した

北鐵副管理局長 權限問題を審議
けふの全體會議で

【ハルビン十七日發國通】蘇聯側は前後四回に亘る北鐵幹事會、同理事會の全體會議において滿洲國側が要求する滿洲國人副管理局長の權限を擴大する事を承認すれば從來蘇聯の北鐵よりの總運輸を意味するものとして頑強に反對して來たが、滿洲國側の主張に遂に我を折り十八日再開さるべき全體會議において正副管理局長の權限問題を審議する事に同意した結果、茲に遠東北鐵時代よりの多年の重大懸案は愈々爼上に上され滿蘇雙方の議論の火花を散らす事となつた、右につき佐藤交通部駐哈代表は左の如く語る

蘇聯側は前後四回に亘る會商において一度正副管理局長の權限問題に言及すれば、言を左右にして徒に問題の審議を遷延せしむる不誠實振りを發揮するので滿洲國側は遂に堪忍袋の緒をプッツリと叩き切つて強硬な態度で蘇聯側は流石のソ聯側も會議で右重要案件を討議する事に同意するに至つた、滿洲國側は北京、奉滿兩協定の精神に則り過去から是々非々主義で邁進して居るから蘇聯側が兎角の口實を設け又は疑義を挿む餘地は更に無い筈である右根本問題さへ圓滿に解決すればその他の枝葉末節の問題は自ら解決する、而して蘇聯側がなほ滿洲國側の合法的改革案を阻止するにおいては滿洲國側はやむなく隣平として別個の有效且つ適切なる方法手段を講ずる用意ある事を言明して憚からぬ、若し斯かる手段に出づるやうな事があつても

逃げ口實 が無くなり次回の

その責任 は素より蘇聯側にある事は多言を要しない所である、滿洲國側は終始一貫して現行國定の崇高なる精神に基き合法的に交涉を進めるものである因に森田司長は重大なる決意を以て新京へ向つたが次回の會議日たる十八日には歸哈する事になつてゐる

菱刈さんと 幼友達

並居る者も一寸出鼻を挫かれた形だ、この老人は將軍の幼友達門司市葛葉に住んでゐる黑田仙（六三）さんで將軍と同年配ださうだが、老人あさで

菱刈さんとは四十年振りに會つた、向ふは大將さんだし、俺はこんな姿だから恥しかつたが思ひ切つて面會すると機嫌よく會つて呉れたので滿足だ

と涙を湛へて語つた

着任後の行事

【新京電話】新任關東軍司令官菱刈大將着京後の行事左の如し

着京當日は驛構內に在京將校及び司令官、關東廳の文官その他滿洲國要人の出迎へを受け、一日驛貴賓室に入り出迎への挨拶を受けた後官邸に入り、翌日午前關東軍幕僚及び管下各部隊長など官邸に伺候、參謀長以下各部隊長よりの狀況報告を聽取、午後は軍司令部において在京部隊全部に訓示を行ひ（雨天の場合は西廣場小學校に將校のみ集合行ふ）終つて新京記者團と會見するはずである

林長官赴任期

林南洋長官は菱刈長官に挨拶後二十日午後三時自動車で自宅出發、二十一日大連出航で赴任する

首相、總裁の會見
來る廿三日頃の豫定

【東京十八日發國通】政友會提唱にかゝる國策樹立に關する協定を爲すべき齋藤首相と鈴木總裁との第一次會見は既報の如く來週早々式以前において行はれる筈であるが其後齋藤首相並に幹部近者において打合せを爲した結果、鳩山文相を通じて總裁の意向を確めた上大體來る二十三日決定を見る模樣である、之は、天皇陛下が海軍大演習より二十一日に御歸還遊ばされ又二十二日は閣議日である關係上二十三日午前中に齋藤首相より鈴木總裁を訪問して會見を爲すことになつたもので、右會見に際して首相は政府側は飽く迄受身であり、目下政友會において取纏めつゝある重大政策の諸項目に關し鈴木總裁の意見の開陳あり、これに基いて首相より非常時認識についての心境を披瀝する筈で、國策に關する全き協定を爲すには尚第二次、第三次の會見がなされる筈である、一方民政黨に對しても現政府を支持する關係上、鈴木總裁との會見直後において首相より若槻總裁を訪問し、政友會よりの提案並びに首相の心境を述べ民政黨側の意向を聽取する筈である

遞信局大異動
昇進組と共に發表

遞信局では滿洲電信電話會社設立に伴ひ十七日附第二次の大異動および事務員、書記補の昇進を行つた、異動組は副事務官、書記、記補、技手百二十一名、事務員二十九名、副百五十名で昇進組は書記十五名、書記補四十五名、計六十名である、尚この外通信會社入りの副事務官、書記、書記補、技手、事務員傭人等二千名の辭表は十七日中に全部取纏めたので目下手續中で九月同會社の設立と共に正式依願退職さなり社員として同會社に入社すべく同時に第三次の大異動が行はれる筈である、因に異動組は左の通りである（肩書は新任個所）

△大連中央電話局長三宅伊太郎△新京郵便局長高橋富十郎△奉天郵便局臨時在勤市川滋△撫順郵便局長石河積△經理課用度係長町野銀次郎△新京郵便局電信課長有川博基△遞信局勤務松野節△大連中央郵便局通常郵便課長小西鋼雄△遞信局勤務野村藤治郎△大連中央郵便局小包郵便課長渡邊惣四郎△沙河口郵便局長富永國治△大連大山通郵便局臨時在勤白石隆巳△遼陽郵便局臨時在勤長谷川九吉△大連西廣場郵便局臨時在勤高木秀治△大連大山通郵便局長心得野尻哲△鞍山郵便局臨時在勤堂本長一△大連星ケ浦郵便局長心得折井吉尚△遞信局勤務細川正一△大連中央電信局通信課長心得鈴木小次郎△遞信局勤務森耕平△大連中央電話局加入課長花澤儀助△大連中央電話局臨時在勤佐藤壽太郎△旅順郵便局長心得兼勤伊藤晋二郎△旅順郵便局臨時在勤片桐藤八△新旅順郵便局長鶴谷清△營口郵便局長鈴木悅之助△金州郵便局臨時在勤杠一男△普蘭店郵便局長龜岡賀作△普蘭店郵便局臨時在勤宮浦小吉郎△熊岳城郵便局臨時在勤江馬正壽△熊岳城郵便局臨時在勤新豐彌兵衞△瓦房店郵便局長女池賢莊△開原郵便局長上野幸一△鐵嶺郵便局長太田鋼也△熊岳城郵便局長心得小山眞嗣△瓦房店郵便局臨時在勤末武時太郎△大石橋郵便局長折田廣嗣△開原郵便局臨時在勤渡邊方△營口郵便局臨時在勤米村甚次郎△新京郵便局臨時在勤有馬吉夫△海城郵便局長小笹福太△本溪湖郵便局臨時在勤橫井武夫△蘇家屯郵便局臨時在勤岡本鐵平△新京郵便局臨時在勤福永嵩介△安東郵便局長心得尾立米壽△公主嶺郵便局臨時在勤吉川修平△遞信局勤務增田長四郎△同勤訪喜十△營口郵便局在勤松尾新耕△遞信局遞信講習所勤務辻茂壽盛△遞信局遞信勤務矢口清藏△新臺子郵便局臨時在勤上村政次郎△鐵嶺郵便局臨時在勤毛利英三△四平街郵便局臨時在勤多田豐△撫順郵便局臨時在勤井之上善藏△海城郵便局臨時在勤堀井長三郎△郭家店郵便局臨時在勤高木正七△郭家店郵便局長心得島地久市△奉天郵便局臨時在勤岩永友四郎△公主嶺郵便局長穗間四萬年△四平街郵便局長山中敏雄△遞信局勤務石井庄一郎△大石橋郵便局臨時在勤重信二郎△安東郵便局電信課長增田唯一△遞信局勤務中川周作△奉天郵便局臨時在勤上麻精一△奉天郵便局庶務課長心得寺田正△安東郵便局庶務課勤務羽生實△大連中央電話局臨時在勤齋藤平吉△遞信局庶務課勤務羽生實△新京郵便局加入課長兼務免小林貞次△新京郵便局庶務課長心得石崎小八△大連山縣通郵便局臨時在勤中村幸兵衞△大連山縣通郵便局長心得野波岩市△旅順郵便局臨時在勤大機孫市△鐵嶺郵便局臨時在勤小林房太郎△范家屯郵便局臨時在勤池部才次△撫寧郵便局長心得兼務免鈴木惠四郎△新京郵便局電話課長加藤知正△工務課大連區工事班擔當村瀬剛平△遞信局工務課勤務平田日出清△奉天郵便局在勤加藤勇作△鐵嶺郵便局長心得谷川梅吉△大連吾妻橋郵便局長心得宗藤卯一△金州郵便局長心得大坪市造△貔子窩郵便局長心得早川松太郎△普蘭店郵便局三十里堡出張所長竹之內實夫△普蘭店郵便局三十里堡出張所臨時在勤椎名隆治△城子疃郵便局長心得眞木伴二△蓋平郵便局長心得乾彥藏△開原郵便局在勤河□△撫寧郵便局長心得東島喜代太△營口郵便局長心得取扱所長小松清△遞信講習所勤務永里正德△遼陽郵便局在勤岩田一美△奉天郵便局在勤坂本末富△新子出張所臨時在勤辻雄三△雙廟子郵便局長心得鈴木淸一郎△公主嶺郵便局鮫島通出張所長赤尾津代喜△新京城日本電信取扱所長野中義雄△新京郵便局三笠町出張所長讃岐谷末吉△新京郵便局日本橋出張所長八幡米次郎△本溪湖郵便局長心得笠武豐介△橋頭郵便局長心得上田一男△連山關郵便局長心得柏田一夫△鷄冠山郵便局長心得佐藤右三郎△鳳凰城郵便局長心得佐土原孝△安東郵便局旭橋出張所長實藤七郎△營口郵便局庶務掛主任心得黑木義親△撫順郵便局庶務掛主任心得高久保悟一△鐵嶺郵便局庶務掛主任心得砂田謙一△大連中央電話局在勤尾崎深之輔△奉天郵便局在勤城野茂△開原郵便局在勤太田滋平△奉天郵便局庶務掛主任心得渡邊森助△旅順郵便局庶務掛主任心得柳本晴夫△范家屯郵便局長心得岡谷直太郎△安東市街日本電信取扱所長林田光△普蘭店郵便局在勤梅本博

羅津築港
用地收用
價格は二圓見當

羅津築港の用地買收は約六割は滿鐵對地主の圓滿協議によつて成立し、その殘部については滿鐵でも止むなく土地收用令の適用を總督府側に請願することゝなり、かねて成鏡北道知事に收用令による買收價格認定方を申請中であつたが近く道廳から認定通知の見込がついたので、羅津建設事務所から係員來連買收手續その他について打

貨物主任會議

第八回滿鐵貨物主任者打合會議第一日は十八日午前十時から本館會議室で開いたが羽田鐵道部長以下部內各課長、沿線各貨物主任等約七十名參集、先づ羽田部長、山口營業課長、石原庶務課長からそれ〴〵訓示あり同十一時一先づ休憩午後から□□の審議に移つた

西山氏送別會

關東廳財務局では十八日午後六時半より前局長西山左內氏の送別會を南薰亭で開催したが、各課とも假裝踊り等を演出し、近來にない盛況であつた、なほ西山氏は菱刈長官に挨拶後二十六日午後一時三十分旅順驛發大連へ向ひ廿七日の定期船で內地へ赴き九月中旬頃改めて赴任大連に居を構へるさ

蔡秘書歸任

八月一日出發東京での故武藤元帥の葬儀に執政代理として參列のため內地へ向つた滿洲國執政府秘書蔡法平氏は十八日入港香港丸で歸滿した

小樽新聞稻見氏へ

令孃死去との電報あり至急居所御報知乞ふ（滿洲日報社）

うすりい丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定のうすりい丸船客主なる

菱刈大將、岡村少將、塚田大佐、原田大佐、大使館參事官谷正之、一等書記官林出賢次郎、參謀西大條少佐、副官今岡大尉、秘書課長鶴原時三郎、秘書鶴見諒、國宮東鮑觀滸、滿洲中央銀行顧問大原萬千百、著述家足立欣之助、會社員佐野繁、堀羊三、井岡省輔、白井法、辨理士金子理八郎、松井眞二

新聞協會理事 長謝電

日本新聞協會理事長光永星郎氏より十八日本社宛左の如き謝電が到着した

合せすることゝなつた認定價格は大體二圓見當と見られてゐるが、ヽ強硬な地主を除いては總督府に抗告するが如きことはなく大體認定を承諾するものと見られてゐる

六島先占不承認
我政府近く佛政府に回答

【東京十八日發國通】七月二十五日佛政府が正式に發表せる南支那海スプラトリー島以下六島嶼先占宣言は過般□□大使を通じ帝國政府に通告されたが、同島嶼の位置が軍事的見地から國際的にデリケートな關係を有するので官民各方面から多大の注視が拂はれ邦人が十數年以前から同島嶼に關係を有してゐた事實が續々現れるに至つたので、我外務、海軍兩省でも過去における外交交涉並びに今回ラサ島燐礦會社を始め民間側より提案された資料に基き慎重對策を考究中であつたが、愈々佛政府の先占に對しわが政府はこれを承認せざることに決定し、來週中に佛政府に對し正式回答を發することゝなつた

人事

▲山西恒郎氏（滿鐵理事）北滿視察中のところ十八日朝歸連

▲工藤喬二氏（滿洲醫大教授）十八日入港香港丸で來連

▲野呂俊員氏（靜岡縣商工課長）同上

▲中村米平氏（三井物產門司支店長代理）同上

▲小林順一郎氏（陸軍豫備大佐）同上

▲細川清氏（關東廳理事官）同上歸連

▲橘泰夏氏（明大マラソンコーチ）同上來連

▲大連實業野球團一行十六名　同上歸連

▲結城豐太郎氏（興銀總裁）十八日朝はとで北行

▲關一氏（大阪市長）同上

▲金岡又左衞門氏（貴族院議員）十八日出帆はるぴん丸で內地へ

▲上山草人氏一行二十八名　十八日入港の天潮丸で來連

蛇角

◇

政府、政友間の折衝、實は面目協定であつた。

◇

政治家の變芝居、筋書の底が割れては興が醒める。

◇

宋子文が日本へ寄るさうな、逃げ腰はどうするつもり。

◇

その宋の片腕羅文幹失脚、宋君よ、足下の用心如何。

◇

「滿鐵」一人生誕、目下陣痛中のものまた一人。

◇

われらの代表實業團一行歸る、イヤ御苦勞さん。

東天紅 (174)
林田中純一三書
父の心（一）

恰度それと同じ時刻、この宿屋から一丁とは離れない蔦家の奥座敷では、すでに床に入つた松波陽之助と、まだ夜會服を着たまゝの大貫晶子とが、顏を寄せて、ぼそ〳〵と話し合つてゐた。

その日、松波老人は、止むを得ない財界の寄り合ひに出席するためにわざ〳〵東京に出かけたのであつたが、寄り合ひの相談が一通りまとまると、彼は、久しぶりに三島潤子の家に廻つたのである。

しかし、その姿宅の玄關に立つた瞬間、彼は、ひどく粗末な男靴が三四足、亂雜に脱ぎちらしてあるのを、先づ發見しなければならなかつたのである。

物音を聞きつけて、女中がすぐに飛び出して來た。が、彼の姿を見た瞬間、女中の顏に、何時にない當惑と混迷との影の動いたのを松波老人は、見のがすことが出來なかつた。

「客か？」

老人が言つた。

「はア。あの……」

女中が言ひよどむのを、松波は「潤子はゐるのか？」と、おつかぶせた。

「はア。ゐらつしやいますから、ちよつとお待ち遊ばして……」

言ひ捨てて、急いで奥に引つ返さうとする女中の樣子を見ると、せつかちな老人の心は、忽ち、烈しい怒りに爆發してしまつた。

「馬鹿ッ！主人を玄關に立たせて置いて、待てとは何だ！」

その一喝が、忽ち、このアリ・マドンナの王城を、混亂に陥らせてしまつた。

潤子がすぐに飛び出して來た。

「まア。ようこそ、どうぞ。こないだから、隨分わたし、お待ちしてましたのよ」

作りものの愛嬌で、彼女は、兎に角、この蛛絲に燃えた老人を引つぱり上げやうとしたが、彼は頑強に、式臺に足をかけなかつた。

「誰だ、客は？」

老人の聲は荒々しかつた。

「劇場の人たちですの。今日ちよつと相談があつて、やつて來たものですから」

突差に言つた出鱈目が、彼女らしくもない失敗だつた。

「ふん、これが、役者のはく靴かね。俺に解らんと思ふのか」

實際、その中の一足は、明かに勞働家用の靴に違ひなかつた。

この失敗が、先づ、潤子の心を混亂させた。そこで、慌てゝ、事實の一半を明かさうと思つて

「あの、實は、庄三郎さんたちが來てゐらつしやるのですけど」

と言つたのが、一層、老人の怒りを煽つた。

「なに、庄三郎！庄三郎が何しに來てるんぢや」

「たゞ、ちよつとお遊びに……」

「遊びに？それが何故、わしに隱さにやならんのぢや？隱すには、何か理由があるのぢやらう？」

問ひつめられると、潤子は、ぐつと行きつまつてしまつた。

庄三郎たちが、何故、今夜、この家に來て居るのか？それを說明するためには、彼女の例の陰謀を話さねばならなかつた。晶子たちの事業を根本的に覆へさうと言ふ陰謀！だが、それを、どうして、この松波に話されやう。それを明すくらゐならば、むしろまだ、彼女が混亂をして居るのだと、思はせて置いた方がましだ。

「どうも、濟みません」

潤子は、止むなくさう言つた。

「たゞ濟みませんで濟むかどうか、よく考へて置け」

言ひ捨てるさ同時に、老人は、この家を飛び出した。そして、その抑へ切れない憤懣が、再び、この老人を、終列車に乘せて、箱根まで連れ戾させたのである。

善鬼惡鬼 (171)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

嘉道場（一）

嘉道場は近頃めつきり繁昌してゐた。何人、何十人かゝつても、片手なぐりの劍法で、神出鬼沒の働き、すぱり／＼と斬つてのける。どれほどの捕方がかゝつても、どうにもならぬ早わざと、鍛錬の力は、古今未曾有といふので、我れも／＼と、五郎兵衛の劍術を見たいとおしかけて來るのだ。

けふも、旗本の次男三男が、早朝から二三十人もつめかけて、道場は火花を散らしての稽古ぶりであつた。

上段の間には嘉五郎兵衛、稽古着に着かへて、鐵扇をかまへ、弟子たちの挨拶をうけてゐた。

「劍は劍の働きにあらず、氣のはたらきにある。わざはわざの■■ではない、丹田の力一つによつて千變萬化の力を示すものだ、丹田に落ちつきがなく氣にはたらきがなかつたら、手などは五本十本あつても、皆、他人の手だ。我手を我が心の儘に動かし、我脚を我心のまゝに動かす用意と熟練がなくてはならない」

朴訥な弟子で、五郎兵衛は、弟子たちを數へた。

「先生、けふは二人一緒にかゝらしていただきたいといふ相談いたしましたが」

弟子の一人が、恐る／＼注文を出した。

「二人一緒にかゝつて、拙者の片手さばきのコツを見ようといふのか」

「左樣です、二人一緒に――」

「二人ではだめだ」

「はい、ではやはり一人々々でなければならぬと仰しやるのでございますか」

「ちがふ。二人や三人ではダメだと申すのだ。只今、何人集まつて居られる」

「はい、十九人居ります」

「十九人、一緒にかゝんなさい」

「十九人一緒に」

「さうだ、それもはじめから一緒にかゝつたのでは、こちらに都合があるから、ものゝ數でもない。

らぬやうにしてかゝつてもらひたい」

門人どもは目を見合せて驚いた。

「おもしろいぞ、はじめて先生らしい稽古がつけて頂けるぞ」

「よし、いつどこからかゝつてもよい。拙者不用意のまゝでゐるところを、横あひからとびかゝつても――」

鐵扇を膝に、どつしり坐つて云ひわたしてゐるところへ

「エイ」と一聲、うしろからかゝつたのがあつた。

「應」と答へて、肩をすかすと、うしろから打ち込んだ一刀は、すつぱりはづれて、身體ぐるみ、門弟の一人は前へのめつた。

「このやうに、いかなる場合でも拙者に油斷はない。油斷のないのが、劍の極意の第一だ」

「ヤッ」

脇腹へ忍びよつて、突を入れたものがある。

「タッ」

氣合をかけて、五郎兵衛の片手がアルッと鐵扇へた。ポロリ、竹刀は打ちおとされて、突きを入れた男は、腕をおさへて、平太張つた。竹刀を打落した五郎兵衛の手が、すぐに弟子の顔へ飛んでゐたのだ。

右から、左から、前から、うしろから、四本の竹刀が、さつと斬り下され、突つ込まれしたが、何の甲斐もなかつた。

五郎兵衛は、さつとよけて、道場の眞中に立つてゐた。四人はいひ甲斐もなく、そこゝに打たれて、苦笑ひをしてゐた。

「竹刀を竹刀と思ふな、鐵扇を持つて鐵扇と思ふな。そこに劍法のコツはある。コツの會得はやがて意氣の確立にある。意氣は――」

ぐるりから、さつと取巻いた八人の弟子たちが、竹刀ぶすまをつくつて、ぢり／＼とよせる眞中に立つて、五郎兵衛は、悠々と說いた。

「嘉五郎兵衛」、

武者窓のあたりから、突然、よ

……子たちは一齊に武者窓を見た。

新棋戰（其一）

本社特選 平香交 香落番
七段 △溝呂木光治
六段 ▲渡邊東一

（圖は九四歩迄の局面）△溝呂木氏持駒ナシ

△七六歩 ▲三四歩
△六六歩 ▲八四歩
△五六歩 ▲八五歩
△七七角 ▲六二銀
△六八銀 ▲九四歩
△五八飛 ▲五四歩
△五七銀 ▲九五歩
△四六銀 ▲四二玉
△四八玉 ▲三二玉
△三八玉 ▲四二銀

累計二十手

【土居八段講評】溝呂木君は敵が端より仕掛けて來れば輕くあしらひ、自分は五筋に於て大■を掴く心算の下に中飛車戰を用ひたのは、左香落に對する一策である、その時渡邊君は、敵に五五歩と位を張られては、自衛が萎縮して自然指しにくゝなるに相違ないから、五四歩とついて位を維持したのは至當。

【荻原七段解說】溝呂木氏の五六歩は、次で七五歩と突いては普通の形になるので端を■く受けて中央より攻撃せんとする趣向である、次の五八飛は五六歩突を繼承したもので、比較的力戰趣向である、渡邊氏の五四歩は、敵に五五歩と位を取らしては角の活用が飾り端の攻撃が十分に利かなくなるから、五四歩と受けたのである、溝呂木氏の五七銀は次に四六銀と上り、三、五兩筋より攻め、敵の端の攻撃を牽制せんとする含みである、渡邊氏の四二銀は、敵の四五銀出に備へ若し四五銀なら三三銀と上り次に三一角と引いて八、九兩筋の攻めを含むから、中飛車に對して當然指すべき順である。

あるぷす大將

未だお讀みになりませんか？これが今、讀書界で專ら評判の新鮮奔放人氣を一攫ひにした新ユーモア小說です。日の出九月號に發表！

新設滿洲石油會社 工場甘井子に決定
重油は蘇聯蘭領印度より輸入
西北岸の工場地帶化

既に拓務省に認可申請をなした滿洲石油會社は米國、蘭領印度、ソウエート等より重油を輸入してガソリンその他を精製することになつてゐるので、何處に工場を設けるか注目されてゐたが、いよいよ甘井子に建設することに決定した、この結果甘井子には石炭棧橋および硫安棧橋の二埠頭を中心として大貯炭場、滿洲化學工業工場、大發電所、曹達工場、石油工場等の大工業機關が集中することになり、一大工業地帶を現出することになつた、これに伴つて硫安、曹達、石油等の基礎工業の上に種々なる附隨工業も簇生を見るべく、現在の甘井子の地積では不十分なので背後の岩山を崩して甘井子より周水子に到る海岸一帶を埋立て、現在の陸地には重工業の、埋立地には輕工業の工場を設けんとする計畫が進められて居り、近い將來に大連灣の西北岸は面目を一新するものと見られてゐる

調査の上 進出を策する
野呂靜岡縣商工課長談

十八日入港香港丸で靜岡縣商工課長野呂俊員氏は滿博及滿蒙視察の爲め來連したが語る

滿博特設館の監督もあり、最近滿洲に向け各地より進出して居るので自分の方としても進出の餘地ありや否やを調査に來た譯だ、特産茶の事については自分以外既に專門家が來て居るが、相當に滿洲へ出されて居り、將來の見込もある、年々靜岡から輸出されるものは二百五十萬圓に達し、鐵器、綿織物、特にコールテンを主として居る、コールテンは日本の九割を產して居り紙、食料品等も來てゐる、コールテンはモロッコ、アフガニスタン等に新市場を得る■に成つて居り、將來觸目されて居る、滿洲に出張所を設けて聯絡をさる様にするかどうかは調査した上でないと明言出來ない、主として大連奉天を視察する豫定だ

北滿地方の作柄は大體良好
植付面積增加で增收か
視察より歸連の田村氏語る

呂信農務課田村羊三氏は去る六日大連發北行、宇佐美鐵路總局長、山西滿鐵理事と共に十二日ハルビン發の汽艇で松花江を下り、黑龍江と松花江との合流點同江迄赴き具さに沿岸の視察を行ひ、歸途は富錦より飛行機でハルビンに出で、更に拉賓線上を迂廻して新京に飛び、十七日午後四時半發の列車で同地發十八日午前八時着列車で歸連したが左の如く語る

宇佐美總局長が松花江沿岸の視察をするといふのでよい機會だと思ひ、僕と山■君とが同行したわけだ、日滿實業懇談會には是非間に合せて歸る積りだつたが、なにしろ松花江を下るだけでも四日間を要し、大急ぎで今■歸つてみると丁度閉會してゐるので非常に恐縮してゐる、大黑河迄行きたいと思つたが、目的を果し得なかつた、勿論吾々の一行には陸海軍の警備兵がついてゐて、警戒を嚴重にしたわけだが、大して危險な狀態にも遭遇しなかつた、鐵道網の充實はいふ迄もないが松花江自體として考へてみても交通體系の上に重要なる役割を演じてゐる、今年度の穀物の作柄が良好であることは一見して容易に看取し得られるが、但し小麥は發芽期に降雨があつて多少損傷をみたやうである、然しながら本年度は植付を非常に增加したとの事だから結局收穫に於ては例年より增加する見込みである、富錦には格納庫がないのでハルビンから直接飛行機を差廻して貰ひ更に佳木斯で油を充塡するのに三十分を要するので結局富錦、ハルビン間を飛ぶに三時間を要したが、汽船で四日間の航程を三時間で飛ぶのだから非常な便宜を得たわけだ、松花江下りについては今迄度々傳へられたことだし、自分として特に感じたといふやうな點はない、拉賓線は八、九分通り出來上つてゐる

北滿農作物 大豐作豫想

【新京電話】本年度成育期に於ける北滿農産物は天候順調のため、發育良好で收穫期に於ける大豐作を豫想されてゐるが、現在の作柄では平年作の三割增前年度の二倍強と見られてゐる、果して豫想通りにゆけば平年の八百八十萬噸は一千百四十五萬噸となり、二百六十四萬噸の增收を見ることゝなるので、例年の見積り價格一噸平均五十圓は値下りを豫想して噸三十五圓の立値とするも、北滿の農村を中心とした一帶には九百二十四萬噸による北滿景氣が展開される譯である

河豆輸送激增

【ハルビン發】七月中江橋に到着した所謂河豆は佳木斯、三姓方面の治安回復により著るしく增加し數量は二千九百噸に達し今後を期待されてゐる

日滿經濟連繫に大なる寄與
日滿實業懇談會效果

開期四日間十八日を以て終了を告げた滿博協贊會主催の日滿實業懇談會はこの種の催しとして未曾有の盛觀であり、おのづから催される、效果も大きく、特に滿洲國の經濟建設に寄與せんが爲め設立の決議を見た日滿實業協會の如きは必ずや近き將來に有意義な働きを示すものとして期待されてる、右に對し同懇談會の效果に關する各方面の意見を左に揭ぐ

何といつても大成功
西正金支店長談

日滿實業懇談會はよくあれだけの人物を集め、又協贊會としては世話が行き屆いたと思ふ、何としても大成功である、會議の內容は各地の質問書に對する文書の答辯の範圍を出でないものであつたそれでも日滿相互の理解を深める上に相當の效果があつたらう、懇談會結果形に殘された收穫は東京商議の提案である日滿經濟統制に■する審議機關設置決議案の決定と日滿實業協會の設立であるが審議機關の設置は勿論日滿兩國政府の採擇を俟たねばならぬがこれが實現すれば日滿經濟に關する國論統一を圖る上に相當權威あるものにならう、又日滿實業協會は日華實業協會の如きもので日滿經濟關係に對し實際上のことを處理する機關で將來の運用如何によつては相當有力なる機關とならう

滿洲の理解に大きな效果
古田鮮銀支店長談

今回の日滿實業懇談會は結城興銀總裁、關大阪市長、中野東京商議會頭を首め、全國の有力者を集め、更に滿洲國大官の臨席を得る等總數四百名の會合が出來たことそれ自體が既にこの會の成功であり、大きな收穫であつた、會議は廣汎な問題を短時間に審議するので、多少無理はあつたかも知れぬが、之れも日滿相互の理解を深める上に非常な效果があつた、更に內地出席者の大部分が閉會後滿洲各地の視察に行かれるが、之れは所謂百聞一見に如かずで、滿洲の實情を認識するといふ意味で非常な收穫とならう、又此懇談會の結果、日滿經濟協會が設立される事は最も大きな收穫であり、今次の會合の意義を深めるものであらう

三和銀行頭取は愼重に詮衡
日銀重役中より簡拔か

【東京十八日發國通】卅四、山口、鴻池三銀行合同により成立する三和銀行の將來は名實共に本邦屈一を期待されて居るだけにその初代頭取に就いては各方面より異常の注意を以て迎へられて居るが、推薦者たる土方日銀總裁の意向は新銀行の統制上より第三者を以てこれに當てたき意向らしく旁々新銀行將來の日銀との關係も考慮されるので、今の處一般金融界では新頭取候補者を現役日銀重役より選拔するものではないかと見る向多く、この內特に中根理事或は池永理事の就任說が有力視されてゐるなほ一部には前勸銀總裁梶原仲治氏の就任說も相當ある

新規發行公債は結局四分利臺か
黑田次官藏相訪問協議

【東京十八日發國通】黑田次官は十七日夕刻高橋藏相を葉山の別莊に訪問、十六日の大藏省議で協議した新公債發行條件に關する事務當局案を提示して種々說明した後四分利案の裁斷を求めたが、藏相としては漸進主義を以て先づ四分利臺を採用し、其の後の金融界の情勢を見て三分利臺に轉ずる事が妥當であると決意した模樣である尚ほ發行總額は二億五千萬圓だが只償還年限並に價格等の條件に就ては日銀の意向、證券市場の實勢を考慮する必要があるので今月末頃までに大藏日銀兩當局間で協議折衝の上、改めて藏相の決裁を求める事になつたが、償還年限は新公債の市場性を考慮して大體二十五年以內となるべく、發行價格は既發公債の市場相場から見れば極甘くしてもパー以內に引下げる事は妥當でないとの意見が政府部內にすらある、結局今後の證券市場の情勢如何で決せられる問題である、なほ發行期日は九月上旬となる豫定である

滿洲の再認識が必要
金岡貴族院議員十八日歸東

十八日出帆はるびん丸で日滿實業懇談會に出席した富山代表貴族院議員金岡又左衞門氏以下四氏が歸途についたが出發に際して語る

過般市町村長が滿洲視察に來た事があるが、その現實が豫想に反して惡く、中小資本を以て所謂成功しようとした者の悲慘を口を揃へて語つて居た、三千萬民衆といつても二千七八百萬は山東苦力で占められて居り其等の收入を山東で米人に搾取されてしまふのが現狀だ、もつと日本人が移民すると同時に絕對に大資本が手を出さねば駄目だ、又移民にしても物質的な力のない者は其の一族の精神的なしつかりした援助を得て行くといふ風にせねばならぬ、生命線といつても今のまゝで放つて置けば大變な事だ、ルンペンの養成所でなく、滿洲景氣の浮薄な空氣に浮かされずに滿洲を再認識せねばならぬ

農村救濟對策 移出米課稅問題

【東京十八日發電】最近農村不振の打開策として時局匡救策の不徹底に鑑み、米價吊上策が最も效果的であるとの說有力となり、對策として朝鮮乃至臺灣より內地への米穀移出には移出稅を課し、此の收入を朝鮮、臺灣の農民救濟資に充當すべしと云はれてゐる

滿博大阪協贊會 主催座談會

滿洲大博覽會大阪協贊會では十七日午後五時ヤマトホテルで折柄來連中の原田猪八郎氏の肝煎りで座談會を開いた、大連からは大阪商[illegible]船、國際運輸外各方面の商店主等三十餘名出席、これに同日朝着連した大阪商志會員十餘名も參加して通關、運賃問題その他について意見の交換を行ひ終つて[illegible]で晩餐を取り九時過ぎ散會したが■關大阪市長、宮川產業部長兩氏も■に先ち一場の挨拶を述べ、大阪、滿洲間の貿易狀況について所見を吐露した

積極的進出企圖
東拓根本整理案を作成
採金融資、自作農創設等

【東京十八日發國通】東拓會社では根本的整理案を樹立し、之に依つて社運不振の根元を除去せんとし、一方今後滿鮮地方に於ける積極的進出を企圖して着々之れが準備計畫に努めてゐるが、當面の方策として次の如きものを擧げてゐる

一、吉敦鐵道開通と共に滿洲國北鮮間の要地として重要性を有する間島地方の開發を完成すべく同地方の自作農創設資金、融資方策を考究中

一、近く事業開始に着手すべき滿洲採金會社に對し、東拓が從來採金事業に重點を置いて來た建前上、當然これに融資其の他の方法で參加する

一、その他の所謂北滿の穀倉地方に於ける廣大なる[illegible]地方の處理活用

一、滿蒙地方に於ける羊毛自給計畫と相並んで、從來經營して來た北鮮地方の緬羊畜牧事業に對し今後一層努力を傾注する

而してその何れに於ても東拓本來の建前たる不動產金融機關としての立場から働きかけんとするものである

外人の認識不足は漸次解消しよう
日佛協同對滿投資調査會小林氏語る

子爵曾我祐邦氏を會長とする日佛協同對滿投資調査會代表として小林順一郎氏は十八日入港はるびん丸にて來連した、氏はかつてジュネーヴにおける國際聯盟に陸軍側隨員として出席し、幾多の功績を殘して來たのであるが、今度は既に來連中なる佛國側協同對滿投資會代表ドルジエー氏と事務の打ち合せ旁々事情調査のため來連したので船中で語る

既にヤマトホテルに佛代表ドルジエー氏が待つてゐるので、先づこれまでの經過報告をした後今開らかれてゐる日滿實業懇談會等の材料を大いに參考にしたいと思つてゐる、滿洲國の發展は實に著ばしい次第であるが、滿蒙の事情を知らない外人間には相當に誤解されてゐる樣だ、かつてジュネーヴにて松岡全權が政治的に大いに正義をとなへ內外に宣言したけれども、時既に遲しの感があつた、然しながら誤解は■家に對しての認識不足からであつて、次第に消されるであらう、これも諸君の努力一に懸るのである、自分も及ばずながら盡力する積りだ【寫眞は小林氏】

上海在銀移動

【上海發】八月十七日調査による當地在銀高は前週に比し左の通り增減を示した

兩銀 六十四萬八千兩減少
弗銀 百八十一萬弗增加

滿洲華商名錄發行
奉天興信所から

最近日滿貿易の飛躍的進展につれ日本側貿易商間には滿洲國側商人の信用狀態を詳知するに途なく頗る不便を訴へて居たが、奉天興信所佐々木氏はこれ等の要望を滿すため昨年第一回滿洲華商名錄を發行したが本年更に奉天實業廳、滿洲國協和會の後援を得て資料を蒐集、全滿各地の主なる商人千三百餘名を業態別に區分、各店舖の資本金、賣上高、經營者等要項を摘記してゐる、日滿間商取引上好箇の參考資料である（奉天興信所發行定價金三圓）

滿蒙の資源に就て
日滿實業懇談會席上講演
（一） 滿洲國實業總長 張燕卿

日滿兩國實業諸大家の總動員とも見るべき本會に於て不肖實業部長に講演の機會をお與へ下さつたことを深く光榮とする、今や世界各國共その經濟的難局打開のためにあらゆる手段を用ひ、恐るべき動搖の誘發をさへはからざる如き暗澹低迷の狀態にある、この時に當つてわが滿洲國の資源開發こそは我等滿洲國人の福利增進と共に延いて日本帝國の產業立國の基礎を一層確固たらしめ東洋永遠の平和の礎をなす唯一の策たるを信ずる、申す迄もなく滿蒙產業開發たるや孤獨一國の業ではない、日滿兩國民は一意協力必死の力を盡してこれに當らねばならぬ。

◇

凡そ產業開發に當りては開發の根本方針及び基本的計畫の確立を要するはいふ迄もないが、わが滿洲國に於ては今日未だこの點に於て確實に把握しては居ない、よつて今後に於てこれを合理化し永遠の計畫を樹立せねばならぬが、これが爲には盛んに事業を起さねばならぬと共に滿洲國資源の正確なる知識と技術を必要とすることは私の言を俟つまでもない、これが爲には日滿兩國に於て知識の總動員をなし、一時の費用の如きこれを惜むことなく、全力を擧げてこれが研究調査を完成すべきものであると思ふ、翻つてこれを日滿兩國產業界に就て見るに、滿洲國開發が一日も緩うすることの出來ぬ現狀に鑑み、以下私はすでに知られた滿蒙資源の一端につき諸君の御參考に資したいと思ふ。

◇

勿論本件については、懇談會質問事項第五部滿蒙における資源の開發中に記述してあるから、■■照を願ひたい、これは日本の產業上最も密接な關係を有する天然資源の一つたる鑛物について見るに、滿洲國は日本と地質上の相違から日本に少い鑛產資源を有して居りその保有してる鑛物の主なものは金鑛、砂金、鐵鑛、鉛鑛、銅鑛、硫化鐵鑛、滿俺鑛、石炭、耐火粘土、石灰石、化石、釜石等十數種であつて、この中鐵、石炭等は■業的必要から重要なる資源をなしてる、これ等鑛物埋藏量の判明せるものは、石炭四十八億噸、鐵鑛十三億噸、耐火粘土一億五千萬噸、石灰石十七億噸、砂金一億五百斤等である。

◇

今これ等資源の重要なるものについて見るに、石炭は南滿の撫順、煙臺、北滿の密山、鶴立岡、ザライノールの炭田等でさらに熱河省に新邱、北票の二大炭田がある是等は[illegible]の調査によれば埋藏量四十八億噸で現在年約一千萬噸の採掘をなして居る、鐵鑛は鞍山、弓張嶺等に產してゐるが多くは貧鑛であつて現在年約百萬噸を採掘し、銑鐵約三十萬噸を生產して居る、マグネサイトは大石橋、海城附近に存在し、總量五十億噸に世界第一と稱せられてる、品質良好で、將來金屬マグネシユームの原料として有望視され、現在は耐火煉瓦の原料として年約四萬噸を採掘して居る、耐火粘土は遼東半島、煙臺等に產出し、耐火度高く、品質また良好である、將來アルミニユーム精鍊法發達に伴ふ重要なる資源料と考へられる、現在耐火材料として約一萬噸の採掘をなし石灰は遼東半島、安奉線地方等に多量に存在し、建築材料に適し、またセメント材料として年百萬噸を生產する（つゞく）【寫眞は張氏】

昔塵

◇…日本品の滿洲進出もイヽが、最近大阪から輸入される建築用金物等には極端な粗惡品があり、奧地方面の建築界で苦慨此んだとのことだ。

◇…これは必ずしも邦商の手から輸出されたものと限らず、川口邊の支那商人が無闇に値段を叩いて注文をする結果が自然こんな結果を見る場合多く、これが延いて對滿取引の邦商全盤の信用に關係するのは甚だ迷惑至極と嘆たれて居る。

◇…モ一つ日滿間の商品取引に苦情の種となつてる通關問題、これは稅關吏の不慣れや手不足の關係もあるが、輸出商から出るライセンスの不規律不統一も大きな原因となつてるらしい、これ等は將來の日滿貿易に緊密な關係を持つてるのだから、この際一般に研究して改正の急務が必要だ。

市況（十八日）

特產 大豆昂騰 邦商優勢買ひに

今朝の定期は大豆は邦商の優勢買に昂騰を辿り、豆粕は大豆高に伴つて堅調を示し、豆油は仕手薄に保合、高粱は新味なく區々保合を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百九十七車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（堅調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬六千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三千五百箱

▲高粱（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五十一車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引	出來高
混保（袋込）大豆	四四七〇	四五五〇	百五十車
普通大豆	出來不申		
豆粕	一四〇〇	一四〇〇	二萬五千枚
豆油	出來不申		
高粱	二〇五〇	二〇二〇	三車
包米	二四〇〇	二四〇〇	二車

豆粕生產高（十八日） 八、〇〇〇枚

定期喰合高（十七日帳入）

	喰合高	前日對比
大豆	三七四八車	△三九車
高粱	一〇七九車	一車
豆粕	三九五五千枚	△三千枚
豆油	六八五百箱	五百箱

鈔票 爲替安見越しで鈔票軟り

海外情報は倫敦銀塊現物同事、先物十六分の一高、紐育銀塊八分の三高、孟買十六分の三安、米支十二仙高、米英クロス八仙高、米日五十仙高、滬申九十七圓三七五、滬洋九十六圓二二五、大洋九十五圓四二五、神戶日米八分の三高を入れ地場鈔票は一二十錢高の小軟であつた

◇定期前場（單位錢） 寄付 高値 安値 大引 期近 [illegible] 出來高 期近 百四十一萬圓

◇定期後場（單位錢） 寄付 高値 安値 大引 期近 [illegible] 出來高 期近 百八十五萬圓

◇現物前場（單位錢） 銀對金 銀對洋 金對洋 [illegible]

◇現物後場（單位錢） 銀對金 銀對洋 金對洋 [illegible]

豆

頃來ヂリ安を辿つてゐた大豆はけさ歐洲高の報を入れて三井、三菱、瓜谷、日清等邦商の優勢買で昂騰を呈し▲手合も三百九十七車に上つて珍らしく活況を呈し殊に三菱の買物百車が目立つてゐた▲豆粕はさして人氣はないが大豆高に■めて堅調を辿り豆油は仕手薄に保合高粱も乘替物の外新味なく區々保合閑散であつた▲日滿實業懇談會の一行が八時半頃から九時過ぎまで市場を參觀した、小林所長は懇切に說明したが▲但し百名餘りで滿洲■人が多かつた、內地の各地財界の代表者だけに忙しいのであらう

銀

米日は五十仙方反撥したが海外銀塊高に相殺され鈔票は寧ろ上海爲替かの裁定から米日の反落を豫想し軟りであつた▲米國市況も不透明な商狀にあるが銀塊が大して崩れないとすれば對米爲替の先安見越しで鈔票は買はれることにならう▲未だ相場に彈力性は乏しいが下値寂しく何となく動意を生じつゝあることは事實のやうだ▲中八月の沈靜期を過ぎて九月に入れば相當動くのではあるまいかと思はれる

株

大阪の前場は諸株共小軟りであつたが東京短期の東新は引際小一圓安と引締め當市は諸株共保合閑散▲內地も同樣閑散とは言ひながら當市の出來高一日千枚位とはなさけなさ過ぎる▲實業懇談會に出席した連中の內でも之れでは內地田舍の取引所より劣ると批評してゐた▲[illegible]

株式 內地變らず五品保合

[illegible]

◇前場 [illegible]

商品 綿糸小堅り 麻袋引締る

麻袋 產地鐵消共に同事なるも爲替二分の一安、米日爲替五十仙高、地場鈔票軟りに當市は警戒の態にて市況引締る引際氣配は現物三十五錢五厘、當限三十五錢五厘、九月三十五錢七厘、十月三十[illegible]

綿糸 米棉現物先物共六十五、六ポイント高と反撥し米日は五十六錢五厘替唱へであつた、大阪三品は各限一、二圓高と引締り當市は綿布の商內に彈めるも定期綿糸は閑散

銘柄	約定期	値段	枚數
福助	一月限	一九八四	[illegible]

出來高 四十梱

滿鐵株（保合）

▲東短前場 滿鐵新株 六十六圓
▲大阪短期 滿鐵舊株 六十六圓五十錢

上海爲替情報

【上海十八日發】紐育銀塊現物以上に大きく上げインフレーション[illegible]

上海標金

[illegible]

爲替相場

[illegible]

奧地相場

錢鈔 [illegible]

特產 [illegible]

各地特產發送高 [illegible]

大連埠頭到着高 [illegible]

市場電報（十八日）

銀塊及爲替 [illegible]

神戶日米 [illegible]

綿花 [illegible]

大阪株式 [illegible]

東京株式 [illegible]

大阪期米 [illegible]

神戶期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

大阪綿糸 [illegible]

大阪棉花 [illegible]

橫濱生糸 [illegible]

印度麻袋 [illegible]

家庭

子達の健康のため午睡をさせよ
殘暑に疲れる幼な子にとつては唯一の元氣恢復法

一箇月の嬉しい夏休みも終へて大連市内二、三の幼稚園では第二學期がはじまりました、双葉幼稚園の松澤先生は次の様な感想と希望を家庭人へ述べてゐます

今年は 例年より兒童の數が多かつた關係上お休み中は人數に比例して罹病者が増加すまいかと心配してゐましたが心配した程でもなく全部健康で元氣よく出てきた事は何より嬉しく思つてゐます、これは夏休み中も幼稚園でやつてゐる事を家庭で實行して下さつたからだと感謝して居ります兒童の健康狀態は例年に比べて見ますと

非常に よくなつて來てゐます、私共が最近經驗して特に效果的だと考へてゐる事はお晝寢だと思ひます、西洋では早くからこの晝寢の效果が認められ實行されてゐますが日本では效果的だとは知りながら實行の程度までには行つてゐません、床を飛び起きてから眼を閉ぢるまで全く活動の連續である園兒は疲勞してゐても休息なしに無理に活動を始めます、大人ですと晝寢といつた形式で休まなくとも

疲勞を 恢復するだけの休息は自然にとつてゐますからさほどでもありませんが活動時代の園兒には出來る限り晝寢を實行させて疲勞し切つた身體を短くても深い睡眠によつて充分恢復して戴きたいと思ひます、多くの中には二十分、三十分の短い時間では却て結果が惡いといつた不平をもらす方もありますがお晝寢は習慣によつてどんなにでもなるもので初め寢つかない兒童でも習慣付けますと早速眠る樣になり、僅か

十分か 二十分の睡眠時間でも元氣潑剌となり身體に無理が行かず非常に效果的です、こちらでは卅分の午睡時間を毎日させてゐますが新學期當初はなかなか寢つかれぬ樣子でしたが、習慣づくに從つて眠らぬ兒も眠らなければならぬものと觀念して横になるとすや〳〵とすぐに深い眠りに陷り、三十分後に起きる時も元氣よく起きる樣になりました、出來る限り

薄暗く お室をしてやり薄いものをかけてやりますと早く眠るものです、出來るだけ幼兒の健康のためにお子さんのお晝寢を重視して實行される事を私たちの經驗上からお奬めいたします

銘酒 白龍正宗　最高名譽賞受領　白龍酒造

Ⓝ ハネフトン修繕　大連市初音町三七九　中川工場　電園二一四二一

初秋の味覺
朝鮮ものながら早や市場にお目見得

▼…さわやかな秋の香となつかしい味はひとをもたらして松茸がつい先頃から大連の市場に御目見得しました、産地は朝鮮の平壤附近、コロコロとまるつこい姿は内地ものに變りませんけれど香は幾分落ちるかも知れません、しかし衰へた夏の食慾をよみがへらしてくれるには充分

▼…お値段は二、三日前まで百匁二圓七十錢（卸）を呼んでゐたのが一圓八、九十錢におちつきました、もつとも小賣ですと二圓三、四十錢はするでせう、内地物の出るのは早くて九月上旬一般市民の味覺をよろこばすのは九月下旬以後になりませうか（中央市場しらべ）

黴は菌の 一種で濕氣や濕まで……さいつて家庭でできるものまで專門家に任せきりでは不經濟極まりなしです、で今日は一般向きの材料で家庭で簡單にできる方法をお傳へしませう

粉糊の關係でできるもので織物の纖維と染色の種類によつてその黴の色も異るものです、この黴によつてできた汚點を除去するにはその布によつても方法を變へなければなりません

▲白木綿、麻にできた場合はクロールカルキ（晒粉）を少し醋いくらゐにといたものに蓚酸茶匙三杯を湯五合に溶かして漂白します、黴が除かれましたら濯ぎを充分に仕上げます

▲白色の絹物類の場合はハイドサルファイド茶匙三杯、醋酸一杯を湯二升に溶かして約五分間漂白します、後は木綿物と同樣濯ぎを充分にします

▲動物性の白い織物は（乾燥さす時には決して日光に當てぬこと です）日蔭で乾かします

▲濃色の絹布類についた黴は專門家でさへ非常に苦心惨澹します然も家庭で希望される樣な立派な手際を示すかさへも危い位になく脱色の恐れがあります、で濃色の布の黴の汚點を家庭で最も安全に除去する方法としては湯二升に醋酸盃二杯を混ぜて黴の部分をその溶液に浸して後水洗ひをします、さかく黴は酸類に弱いので仙臺平、絽羽織、銘仙御召などにもこれを應用して結構です（寶クリーニング調べ）

家庭顧問

離縁した妻に貸した印鑑

【問】家庭不和の結果妻が家出をし、人を立てゝ離縁を申出て來ました、當方も立腹してゐる折柄とて離縁狀を渡しましたが法律上の手續は未だとつてゐません、其の妻が職業に就いてゐる關係上、こちらの印鑑を離籍手續の完了するまで貸與してあります、で若しその印鑑を利用して當方の迷惑や損害を蒙るやうな事をなした場合、離縁狀によつて責任回避が出來るでせうか（XYZ）

離縁狀だけで夫たる責は免れません

【答】離婚屆を戸籍吏が受理しない限り事實上夫と同權してゐなくとも妻は日常の家事（例へば米、鹽、魚菜の購買等）に就ては法律上夫の代理人と看做されますから、此等妻の行爲に對しては夫はその責に任じなければなりません、日常の家事以外の事柄に就ては假令印形を妻が保管してゐても特に委任其他代理權を授與しない限り夫は妻の行爲に對して何等責を負ふべきものではありませぬ、併し若し目的を定めて印形の使用を許した上妻に印形を渡したものとすれば、その許された範圍内に於いて爲した妻の行爲に就ては夫たる者はその責に任じなければなりません、以上何れの場合に於いても夫たる者は單なる一片の離縁狀によつてその夫たるの責を免れることは出來ないのであります、協議上の離婚は互に夫婦別れの合意があつて、戸籍吏がその離婚屆を受理することによつて始めて效力が生ずるのであつて、所謂三下り半の離縁狀は法律上では何等意義のないものです（寺島由松）

齒科・矯正　口腔外科　
岡本齒科醫院
大連西通十一（大広場西広場間電車通）

連載漫画 ニッポン太郎 ヨーヨーブウ傳★一刀研二
第卅四回

Among the passengers

TOKYO TO HSINKING. (9)

N. T. Murad.

Among the Passengers.

The passengers were of every description; the specimen of a nation must have been collected on this steamer. Most of them were from the laboring classes.

There was one particular person among the crowd who was rather respected by other passengers by being addressed as "sensei".

He was certainly not big in stature. His face was well beyond the dignified type. And his pig-eyes and small nose, with equally unproportioned thin lips were completed with the most comical beard only grown by goats. And what is more, his voice was high and thin.

And yet he was respected, perhaps given a wide berth, for his enormous club which he carried everywhere with him.

朝夕の涼風に
取出した秋のお召物
カビは生えてゐませんか
若し生えてゐたならば

秋らしい そよ風が見舞つて呉れる今日この頃、夕方の散歩にお買物に薄物だけでは肌寒くさへ感じられそろ〳〵秋のお召物の準備さへ催促される氣持です、汚れたまゝうつかり藏つたために黴が生えたのを今になつて發見して悔いる事も數多くあります、これら厄介な黴は手入れが間違へば折角の布地を臺なしにさへして了ひ

滿日各地版

十數人の怪一團 棍棒等で狼藉
歸宅の途を要して職工に暴行 奉天滿蒙毛織の騷擾

【奉天】十六日午後九時十分頃滿人十數名がそれぞれ棍棒鐵鍬パイプ金槌等を所持し、日吉町から滿蒙毛織會社に通ずる道路の中間で毛織會社職工の歸宅を待ち伏せその中三名は毛織會社附近に來り巧に毛織會社の職工中に

紛れ 込んで內部に入り百間の地點まで來るや突然かくし持つてゐた金槌、棍棒を取り出し職工李方林(二七)劉忠貴(二三)を滅多打ちにして負傷せしめて逃走した、一方歸宅せんとした職工が毛織會社に通ずる道路に差しかゝるや十數人の滿人が道路に立ちふさがり棍棒を以て今にも打ちかゝらんとする形勢があつたので職工等は吃驚して立戾つた、急報により毛織會社構內派出所から保官が警備員と共に現場に赴き取調べをなさんとするや

彼等 は逃走を企てたのでその首魁と思はれる皇姑屯英美煙公司職工王殿臣(二三)同沙子溝苦力林樹元(二一)同洋車夫范有力(二四)の三名を逮捕し、目下嚴重取調中であるが、原因は何等か怨恨を有する模樣で一時は大騷ぎであつたと

五・一五事件 決議文電請
安東青年同志會

【安東】安東青年同志會は五・一五事件公判をしてより多く國民を警醒せしめ斷獄の公正を希望して十五日緊急總會の決議により左の如く荒木陸相大角海相に電請した

吾等は五・一五の公判により國民的責任につき深く反省しつゝあり全國民をして均しく反省せしむるため輿論、辯論をも公表せられ移すに數年の歲月を以てし然る後に立國の大精神に基き公明正大な判決を下し給はば純忠なる中堅國民の總意はその判決の趣旨に乖離することなかるべしと信ず、右祖國の大事に際し謹みて上申す

議論よりも現實に目を注げ
現在の滿洲國に望む 龜井貫一郎氏の視察談

【奉天】衆議院議員龜井貫一郎氏は十六日午後十時半列車で新京よりの歸途奉天に立寄つたがヤマトホテルで語る

滿洲國の建設工作もめざましい躍進を續けてゐることがはつきり判る、しかしまだ手ぬるいところがないではない、一九三六年頃には必ずや世界的な經濟革命が

捲き 起るものと見られてゐるが果して現在の滿洲國はその時期に於いてその變動に堪へ得るかどうか大いに考へなければならない、單なる空想や理論だけでは仕事は出來ない、日本イズムを唱へる連中なども盛にむづかしい議論を並べ立てゝゐるが、日本イズムといふものは決して議論の遊戯ではない、由來日本は實行の國である、實行のないところに日本イズムはあり得ないと思ふ、明日、明後日のことにあゝだ、かうだと捉はれる必要はない、たゞ今日の問題に最も

善處 直行すれば足りるのだ滿洲國もあまり將來のことばかり考へてゐずに大いに現實の姿を眺め最も勇敢にやつてのけなければならないと考へてゐる

なほ氏は十八日朝飛行機で歸京の途につくと

公主嶺地委選擧人名簿

【公主嶺】公主嶺地方委員選擧人名簿の縱覽期日は本月十八日より二十二日に至る五日間午前十時より午後四時までにして此の間異議あらば申出すべく期日後は無效而して戶數割の納附は九月二十八日までにして選擧人名簿を確定すると

ゴルフ場跡へ新公園を建設
新ゴルフ場へは補助 鐵都鞍山の市街擴張

【鞍山】鐵都鞍山の市街擴張に伴ひ現在のゴルフリンクは追ひ立てを喰ふことになつた、昨年忠魂碑が建設せられた頃から現製鋼所附近の都並に其他のゴルフ當局に移轉の計畫が實現した曉には當然ゴルフ場は他に移轉しなくてはなるまい

思ひ切つて此の土地を放棄し市民の遊園地に提供しようとの話が持ち上り大體何の邊がゴルフ場として適當かと替地の物色を行つてゐる內、地方事務所から正式に移轉の交渉あり今春に入つて眞劍に替地の研究をなすに至つた

何しろゴルフ倶樂部創立以來十五年間、每年六十名近くの會員が月二回のリンク維持費を醵出して地を均らし、草刈り、芝の手入れをなし漸く、現の種菜であつた一帶の草原を鞍山一の勝地となし、其の間數萬圓の工費を費した土地を移轉するとなるとどうしても遊べる樣にするためには三萬圓近くの經費を要するので倶樂部だけの力では如何にしても新規にリンクを建設することは出來ず、地方事務所でもこれを取り上げて公園とするにはもう相當の經費をかけて手入をしてあるため僅かの費用でたちどころに立派な公園となり得る關係上新公園を建設する代りに新ゴルフ場建設に幾らかの補助を與へてもよいとの意向で滿鐵本社に交渉中とあつた

滿鐵でも將來ある鞍山は泉都湯崗子、景勝地千山を控へ滿洲の勝地であり一大鑛都たるべき地方の建設として當然ゴルフ場位は設備の必要ありとし、地方事務所に對し鞍山ゴルフ倶樂部を援護し至急その實現を圖らうとの意を示したので地方事務所で十七日倶樂部幹事、長井製鋼所人事課長、長谷川設計主任等を招き午前中移轉に關する種々の協議をなした、移轉場所は二案として更に研究の上決定することになつた

各學校職員は省長が任命
給料は月給制に改む 吉林省教育廳刷新案

【吉林】省教育廳では滿洲國成立以來內容充實を基準に最新式文明文化を普及し滿洲國將來の大人物養成、延いては思想の善導を計り東洋平和の確立を指導誘引せしむる樣極力努力を續けて居るが從來舊當時の慣習が沈澱して居るため容易に內部の充實を見る事能はず加へて豫算僅少の爲め關より英斷を振つて之を善處する事不可能にして困却極度に達して居たが、今回榮畑事務官の決然的な裁斷に依つて一部左記の如く名案を斷行漸次諸般改善の基礎を樹立する事となつた

一、從來各學校の職員は校長自ら任命なし適宜隨意なる方針を執りしが今後省長之を任命する事

二、省各學校職員は從來授業時間數によつて給料の給與を行ひしが今後月俸制に改む事

三、省立各學校職員の俸給は從來一年を通算して十一ヶ月分を支給せしが今後十二月分之を給與する事

四、不規律な退去を一掃し各學校職員の定員を確立する事

滿鐵陸上大運動會 三ヶ年ぶりに復活
全滿各地で一齊擧行

【奉天】滿洲事變のため二ヶ年間永く屏息してゐた恒例の滿鐵陸上大運動會は滿洲國の王道樂土の實現と平和來で滿洲における各鐵道の連絡も着々と戰時代とは劃期的の躍進を遂げたので本年は全滿に亘り陸上大運動會を擧行することに決定し、奉天は九月十日午前九時から國際グラウンドで華々しく開催するに決定したが奉天には國線を管理する鐵路總局が創設されたので奉天驛、鐵道事務所、地方事務所、總局其他滿鐵各關係機關の出場に對抗競技が行はれ各部では選手の猛練習を他かに開始し對戰を準備中で當日は過去二ヶ年間を合併して盛大に擧行されることだらうと期待されてゐる

三博士移民適地研究

【奉天】滿洲への我移民に最も重大關係のある衣食住に關しては滿洲醫大の三浦、安部兩博士が專らその研究を重ね兩博士は佳木斯、永豐鎭等における我移民の狀況を實地調査研究して歸來したが、更に移民地として最適地とされてゐる吉敦、四洮兩沿線の實情につき京都帝大から態々來滿した戶田博士それに醫大から三浦、安部兩博士も加はり現地に赴き調査研究中で三博士の今回の調査は今後の移民に關し多大な福音を齎すべく期待されてゐる、尚一行は來る二十三日頃歸來の豫定である

稅關員悉くが公費を滯納
近く安東稅關幹部と公費係が懇談し解決

【安東】日系滿洲國官吏の滿鐵公費納入拒否は何處でも問題となつて居り、滿鐵地方部では事態如何に依つては滿洲國中央部と直接折衝を行ふに至るかも知れないので各地の納入成績に深甚の注意を拂つてゐる模樣であるが、安東においても一時は滿洲國各機關の日本人官吏で公費を故らに滯納する者が多く一般の非難を買つてゐたが最近は安東稅關員の一部を除くほかは殆ど全部納入してゐる

安東在住の日系官吏中公費を賦課されてゐる者は百十四名であるが本年度第一期分の滯納者は悉く稅關員である、最初は公費の性質は諒解する程度のものも少くなかつたが近頃では公費の性質に疑問を持つて納入を肯んじない人が多い、なほ稅關では滿洲國に接收する以前の海關員の公費滯納額も多くその額は七年度末で一千七百圓に達するといふ

地方事務所公費係ではこの現象を非常に遺憾とし近く安東稅關幹部と懇談し解決を計る模樣である

全鞍山競技選手權大會
締切り延期

【鞍山】鞍山體育協會陸上競技部主催の全鞍山陸上競技選手權大會は昭和製鋼所の若きアスリートの間に人氣沸き出場者多數申込みがあつたが一般市中や滿鐵各所からの申し込み少く更に來る二十日迄申し込みを延期し滿鐵並に市中の若人を勸誘することになつた、今年は全鞍山運動會を中止した關係上各所滿鐵、實業の各チームの對抗競走を行ふことになつた、各競技優勝者に對しては選手權保持のメダルを授け他の成績優秀なる者にもそれぞれ賞品を授與する、更に鞍山の若人よ振つて出場されん

全鞍山の素人相撲
盛況を極む

【鞍山】鞍山體育協會相撲部主催の全鞍山素人相撲大會は十六日午後四時半より鞍公園新設土俵に於て開催せられた、西野幹事の開會の辭により大會の幕は切られた、小人力士五十餘名可愛い肉彈戰を演じ觀衆を喜ばした、五人拔取組に於て鞍山小學校四年生松本君優勝す、午後七時十五分より引續き大人相撲開始されたが天晴れ力士二十餘名西野幹事の激勵の辭に來るべき對遼陽戰の必勝を期す、かくて名力士連は各自その得技を見せ黑山の如き觀衆を喜ばした

鐵開四公陸上競技準備進む

【公主嶺】鐵嶺、開原、四平街、公主嶺對抗陸上運動大競技會は愈々來る二十日午前九時より白雲寮前新運動場に於て華々しく開催すべく決定、各係員は目下これが準備に多忙を極めてゐる

第三艦隊入港に旅順の歡迎準備
將士の歡迎宴も開く

【旅順】二十一日旅順を訪問する帝國第三艦隊に對し旅順市では十七日午前十時から各方面の代表者參集歡迎接待方法に關し打合せ協議會を開催左の如く決定した

一、艦隊入港に際しては煙花を打揚げ歡迎の意を表し同時に市內各戶は碇泊期間中國旗を掲げる

二、市長並に各方面代表者の旗艦訪問歡迎の挨拶を述べる

三、二十二日午後六時から昭和園に於て官民合同の歡迎宴を開催會費一圓五十錢

四、湯茶の接待場所は各戰跡の主なる處の他更らに昭和園前廣場其他に增設する

五、大和湯、船渠工場、學、博物館其他を開放し自由入浴並に觀覽をなさしめあらゆる歡迎の意を表す

尙軍樂隊の演奏に就ては特に艦隊側に交渉の結果快諾を得たので二十二日午後六時昭和園前廣場に於て市民の爲め演奏されることとなつた

海王回航委員神戶へ

【營口】海邊警察隊にては既報艦艇一隻(海王)購入改裝中なりしが近日竣工するを以てこれが回航委員として櫻田海政科長以下〇〇名十六日午前三時五分發陸路神戶へ

一週二往復の航空路開拓
新義州、中江鎭間の 朝鮮總督府遞信局で

【新義州】朝鮮總督府遞信局では本月二十一日から十月十日までの間に新義州、中江鎭(奉天省臨江對岸)間の航空路開拓のため一週二往復の定期航空を新設することになつた、使用機はサルムソン式2A2型で操縱士は一等飛行士慎鏞頊君である、この航空路は鴨綠江に沿ふ國境線で交通最も不便な地方であるから遞信局では特に普通料金で郵便物を搭載し交通知識の普及を圖ることゝなつたが鴨綠以上に交通の不便に惱んでゐる對岸奉天省寬甸、輯安、臨江各縣も同時に利便を受けるものと歡迎されてゐる

親子共溺死
水泳中の子を救はんと

【四平街】去る十五日午後四時頃南方滿水池(水深八尺)に滿人某の子供が水泳中溺死せんとするを實父が發見救助のため飛込みたるも水泳の心得なかつたゝめ親子相抱擁して遂に溺死せる經緯を通行人が發見取りて警察に急報警官は直に現場に急行せしが既に陣切れた後にて施す術もなかりしと、子を持つ一般父兄は充分注意せられたしと

岡崎博士來營

【營口】遼河工程局前の技師長岡崎文吉氏は十六日來營遼河々口に於ける浚渫施設調査等を行ふ筈

旅順放送

▲關東廳財務局官有財產林野整理打合會は十七日午前十時より關東廳會議室に各地實地測量觀察員二十餘名出席開會青木主任より觀察に關しての注意事項等があり午後零時半散會した

▲山村前重砲兵大隊長は二十一日午前九時三十五分旅順驛發列車にて出發赴任と決定

▲同黑岩少佐、中村少佐は共に二十日午前七時自動車にて重砲兵大隊を出發離旅する

▲佐倉町三の一六西本八十一氏方では五日二男滿佐美君が出生

▲新市場一五三原作一氏方では四日五男邦夫君が同上

小島警長の遺骨
十七日凱旋

【瓦房店】八月十一日午前六時三十分頃河北大孤山城外偵察中突然高粱畑より匪賊數名に狙擊せられ不幸兇彈を浴び尊き生命を滿洲國のため犧牲となつた故瓦房店國境警察隊警長小島正吉氏の遺骨は宇野隊長外二名に護られて八月十七日午後六時十二分着はとにて白木の箱に收められ歸り來たる姿となつて悲しき凱旋、驛頭には日滿官民多數出迎へ(たが生前の俤を偲び)……宇野隊長赤子を失ひ中斷なし……と悲痛の淚を呑む小川昭和寺、宇野隊長、岩崎守備隊長、越智地方事務所長、原警部補、荒川參事官、上野郵便局長、鈴木校長、有山指導官、周警務局長、石井驛長其他滿洲國官吏代表者婦人會代表佐藤院長夫人、滿鐵夫人燒香隊の意を表し隊員數十名に護られて懷しき兵舍に死の凱旋小川僧侶の讀經並び燒香同夜は戰友其他有志のしめやかな通夜を行つた、告別式は二十一日午後三時より瓦房店市民倶樂部において莊嚴に執行する事になつた

美貌の朝鮮人少女 奇怪、謎の行方不明
誰かに誘拐されたか

【奉天】鮮人美少女の誘拐事件……市內加茂町七番地奉天居留民會事務理事朴準秉氏方子守安順愛(一四)が十七日午前十一時頃朴氏の朴容暎といふ本年五歲になる男の子と遊びに出たまゝ二分とたゝぬうちにその朴容暎が紙片を以て歸つて來たのでその紙片を見ると「安は母親がつれて行くからさがさなくてもよい」との

意味 が書きつけてあつたので同家でも人違ひにつれて行かれたか、それとも誘拐されたかと吃驚し直ちに加茂町派出所に屆出たので目下捜査中であるが安がその子供を出る時安の衣類全部を持ち出してゐるので誘拐されたのではないかと云はれてゐる

安は昨年十一月頃鄕里忠清北道より來奉し朴氏宅で子守として使用してゐたが安が同家に雇用されてから間もなく朴氏の夫人が病氣で西田病院に入院中附添ひとして出てゐる時同病院に入院してゐた金某が「まだお金の儲かるうちに世話するから」と色々よい話を持ちかけてゐたが

金が 滿鐵附屬地に於ける料理店の主人と判りそのまゝとなつてゐた、この外誘惑した事實がないので誘拐人が何人であるか朴容暎の話では「おばちやんがつれて行つた」といふ外判明しない、尙安は可憐な美少女でその日もかんたん着を着用してゐたと

爆死人身元依然として不明
驚きを語る女中

【奉天】既報、市內浪速通四番地滿洲館における技術家酒井春吉(〇〇)がダイナマイトで爆死を遂げた事件は奉天警察のことで皆寄ると噂の種となり一大話題を蒔いたが所持品は一物もたず身元判明せざるため捜査となつた附屬地を集め地方事務所に送り警察に附すると共に酒井の郷里と稱する吉林縣北滿末都戶石村に照會中である、同館女中吉武きよ子さんは語る

昨夜から十七日のお晝まで三回に亘つてお酒二本づゝ召上りました、お晝となつてお勘定を持つて參りました處自分が行つて支拂ふから下へ降りて居れといふことなので階下の處に來るかこないうちに物凄い音がしてこの始末となつたもので誰も訪問された方はありませんでした(寫眞はその現場滿洲館前の人だかり)

營口航政局佈告

【營口】營口航政局では八月十五日附左の佈告を發表した

從來營口航路標識には英語のみを用ひたるも今般立標及浮標の所在並に使用目的を參酌し新に滿洲國語を以て命名せり、また曩に公布せる佈告第二號の第二項並に第三項は八月十二日より實施せり、一中港龍標燈浮標は三秒閃紅光なり、二信號所信號燈の連揭燈は地上五十呎の高所に八呎を隔てたる二個の不動白光燈なり

晴れの凱旋
瓦房店守備隊

【瓦房店】八月三日瓦房店附近の兵匪掃蕩の壯途に上つた瓦房店守備隊久保中尉以下〇〇〇名は各地に轉戰赫々たる戰功を擧げ八月十七日午後六時十二分着第一二列車にて凱旋、驛頭には日滿官民多數出迎へ越智地方事務所長の發聲で萬歲を三唱、久保中尉指揮戰場の勞れも見せず威風堂々行進ラッパも高らかに懷しの兵舍に向つた

二名の匪賊

【四平街】十五日午前一時頃四平街滿洲街三馬路北三條路甘千秉志宅に突如小銃所持の二名の匪賊闖入し、家人を脅迫の上賣上金大洋三百五十元を強奪し何れにか逃走した家人は後難を恐れ程經て分局に報告せるため分局長は即時警察隊員十名及び商團五名を率ゐ現場に急行附近一帶隈なく搜査せるも遂に賊影すら發見するに至らず尙引續き搜査中

匪賊侵入し人質拉致
梨樹縣下で

【四平街】最近附近地近く匪賊出沒し金品強奪、人質拉致等兇虐の極みを盡し市民に不安を與へつゝあるが、去る十五日も午後七時頃梨樹縣第二區河東溝子小老父屯に匪首双勝の率ゐる約二十名の步匪賊が侵入し同村の富豪劉江、劉昌、劉玉文、劉俊等を人質として拉致し伊東溝方面へ逃走せりと

各地片々

◇四平街 當地輸入組合では滿洲語講習會を昨年十一月開講したが成績良好なるに鑑み近く第一期生を募集し來る九月上旬より開講する由

◇四平街 新任梨樹縣長部偶武氏は十六日午後七時より日進街公記飯店に於て地方有志を招待し新任披露の盛宴を張つた

◇普蘭店 普蘭店警察署勤務警官中左記三名は勤務成績最も優良なる者として今回關東長官より警察精勤證書を授與されたので十四日同署講堂に於て諸員整列の上之が授與式を擧行された、其氏名左の如し 巡查林晴男、同清野清一、巡捕美藝新

◇奉天 軍隊慰問のため目下來奉中の林川燕林、三遊亭圓嗣の二氏を招じて十七日午後七時より滿鐵倶樂部に於いて社員慰勞會を催したが奉天居留民會に於いても來る二十一日午後七時より敷島小學校に於いて管內在住者の慰安會を催すと

◇奉天 今回奉天郵便局長に就任した毛呂邦次郎氏は新任挨拶をかね十六日午後七時から奉天に郵便局出入の新聞通信記者を招待し懇親會を催した

◇奉天 古川、白井新任鐵道事務所長の更任挨拶の披露宴は十六日午後七時からヤマトホテルに於て催されたが出席者は井上獨立守備隊司令官堀部憲兵隊長木原守備隊長を始め官民百餘名の多數あり盛會であつた

祝滿洲大博覽會

優良商品及著名商店

婦人倶樂部九月號の別册大附錄

家庭 西洋料理全集

手輕で美味しい洋食の作方四百廿六種發表

家庭西洋料理全集　婦人倶樂部

四六判四百頁の美本

(1)親切な作方の說明つきで、圖解だけでも八百餘あります

(2)全部手近な材料で、難しい道具なしで誰方にも出來ます

(3)洋食、果物、お菓子、飲物一切の奬め方、頂き方を發表

(4)食料品の一切見分け方と調理上の常識が一目で分ります

(5)西洋料理の道具一式と、お料理用語辭典（五百語）あり

第二附錄　秘傳公開　美味しいお漬物八十種

早く美味しく漬けられるもの、手輕に漬けられるもの、珍しいものばかり選んで八十六種。此の附錄一册あれば一年四季のお漬物にお困りなさる事はありません。

お子樣附錄　漫画繪本『凸凹黑兵衛！』

お子様へのお土産附錄として『凸凹黑兵衛』は大人氣です。九月號愈々面白くなりました。お早くお求め下さいませ。

婦人の再婚問題に就ての座談會

再婚問題のあらゆる場合について權威ある各方面の名士方が心から同情と指示と光明を與へられた有益な座談會です。

月收五十円以下の俸給生活者の家計報告

どうしたら貯金ができるか？　赤字を出さずにすむか？　薄給でありながら見事に家計をきり廻した打明け話を發表。

特別大懸賞

⦿高級蓄音器（二百五十台）贈呈

百發百中『恋愛診断』

趣味の醫學博士諸岡先生が又々發表したトテモ面白い評判記事。

▲逝ける武藤元帥の母の慈愛……池田宣政

▲私が再び女に還る日（川島芳子さんの打明け話）

▲北滿鐵道賣り買ひのいきさつ……鈴木文史朗

女護ヶ島八丈を訪ねて　島の娘の打明け話を聽く

八丈島の娘さん生活は？　又そこに生れるロマンスは？

▲女手で出來る内職相談會

どんな内職がよいか。詳細に紹介した親切な手引です

初秋向き新型毛絲編物作り方

…赤ちやんのジヤケットと帽子、女兒ドレス、男女兒用スポーツ型セーター、モダン好みの女學生用袖なしセーター、スポーツ型の婦人女學生用半袖セーター、斜めレース編の婦人女學生用半袖セーター、綾編模樣の婦人女學生用ブラウス等々今秋流行の新型を發表。

赤毛、薄毛、禿頭を治した私の體驗

…四年間苦しんだ禿頭を治した體驗、頭のつれ禿を治した體驗、ひどい赤毛を治した體驗、生來の薄毛を治した體驗等々セヒお試し下さい

▲産婆を志す人の爲に…東京府產婆會副會長　岩崎直子

▲月經時にも晴れ〴〵と見せる美容法

▲蒲團の上手な仕立直し方…佐久千代子

▲エノケン フタムラ　モダン弥次喜多道中記

超特急の樣にスピードのついたエノケン、二村の珍無類の珍事件。

カメラ訪問　映画・レヴュー・音樂・舞踊界　人氣花形百人集

口繪として今度の樣な計畫は婦人雜誌界で始めてです。珍しい寫眞、珍しい家庭生活のものばかり集めた空前の特別大畫報です

流行小唄界の寵兒　藤山一郎聲のロマンス

…『酒は淚か、ため息か……』の小唄から一躍人氣者となつた藤山一郎氏の秘められたロマンスは悲か淚か？　はた何か？

小兒科五博士解答　弱い子供を丈夫にする法

かう云ふ子供はかうすれば丈夫になる――と小兒科專門の五博士が一々よく分るやうにお話された有益記事。

▲洋服ものの手際よい繰廻し法（十四種）

▲愛兒の上手な育て方・躾け方經驗實話

▲お顔を引立てる眉と眼と口の美容法

座談會　女學生の『戀愛遊戲』と親への警告

▲『戀愛遊戲』の實例　▲娘の戀愛はどう捌くか……　▲近頃の女學生氣質……　▲女學生時代の娘さんの導き方……　▲娘さんにこんな素振りがあつたら御用心……等々近頃頻々として起る女學生問題を捉へて深刻に解剖批判した問題の大讀物。

純情小說　女の友情……吉屋信子

斷然『女の友情』は評判です、大人氣です。可憐な三人の女性の身の上に集る百萬愛讀者の同情、感激、近來稀に見る大傑作だと大評判、セヒ御一讀下さい。

▲戀愛小說　月よりの使者…久米正雄

▲戀愛小說　明麗花…菊池寛

▲時代小說　紅繪草紙…佐々木味津三

▲諧謔小說　愉快な溜息…サトウ・ハチロー

▲芝居物語　傾城阿波の鳴門…佐藤惣之助

本號定價五十錢　送料（附錄八錢／本誌四錢）

發行所　東京本鄉　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇